

問1 上腕二頭筋が起始する骨と停止する骨の組合せで正しいのはどれか。

- a 肩甲骨—尺骨
- b 上腕骨—尺骨
- c 肩甲骨—橈骨
- d 肩甲骨—上腕骨

問2 胃（幽門部）の断面の顕微鏡写真（別冊 No. 1）を別に示す。

矢印の部位の名称はどれか。

- a 粘膜上皮
- b 粘膜下層
- c 粘膜筋板
- d 粘膜固有層

別冊
問題 A No. 1 写真

問3 骨の研磨標本の顕微鏡写真（別冊 No. 2）を別に示す。

矢印の部分はどれか。

- a 介在層板
- b 内基礎層板
- c 外基礎層板
- d 骨単位（オステオン）

別 冊
問題 A No. 2 写真

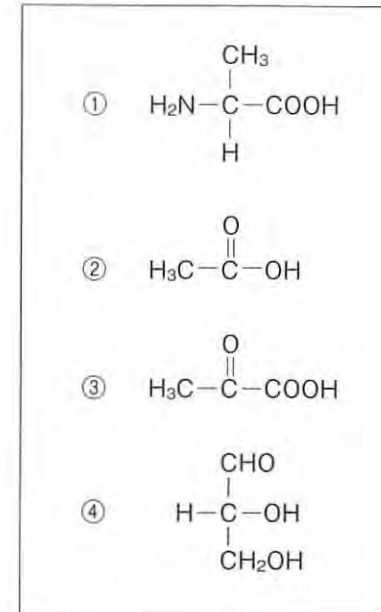
問4 新生児の頭蓋の写真（別冊 No. 3）を別に示す。

矢印が示すのはどれか。

- a 大泉門
- b 小泉門
- c 前側頭泉門
- d 後側頭泉門

別 冊
問題 A No. 3 写真

問5 構造式を示す。



アミノ酸はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

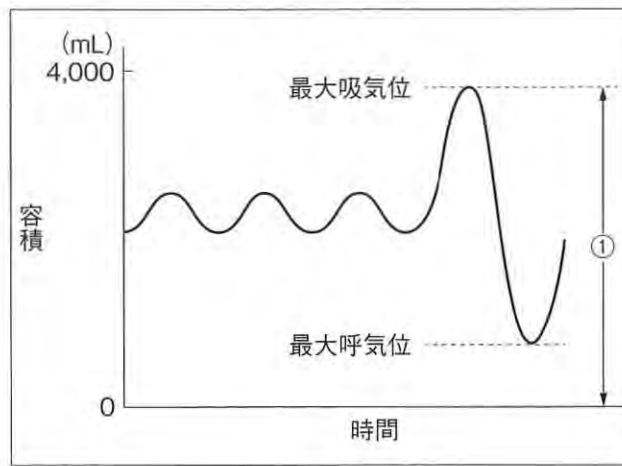
問6 下顎張反射について正しいのはどれか。

- a 痛み刺激によって生じる。
- b 複数のシナプスを介する。
- c 閉口筋の活動は抑制される。
- d 下顎安静位の維持に必要である。

問7 体温上昇時に起こる効果器の反応はどれか。2つ選べ。

- a 立毛筋の収縮
- b 毛細血管の拡張
- c エクリン腺からの分泌
- d 非ふるえ熱産生の増加

問8 肺活量測定時のグラフを示す。



①で示す肺気量の区分はどれか。

- a 肺活量
- b 全肺気量
- c 1回換気量
- d 予備吸気量

問9 初期エナメル質う蝕病巣の特徴はどれか。

- a 裂隙形成
- b 小柱間への細菌侵入
- c エナメル小柱明瞭化
- d 象牙細管の漏斗状拡大

問10 原生象牙質と比較した第三象牙質の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 石灰化度が高い。
- b 象牙細管数が多い。
- c 象牙芽細胞の埋入がみられる。
- d 象牙細管の走行は蛇行が多い。

問11 遺伝的にプログラムされた細胞死をさすのはどれか。

- a 壊疽
- b 融解壊死
- c 凝固壊死
- d アポトーシス

問12 IV型（遅延型）アレルギー反応に関与するのはどれか。

- a IgE
- b 補 体
- c NK 細胞
- d 細胞傷害性 T 細胞

問13 運動性があるのはどれか。

- a 淋 菌
- b クラミジア
- c 梅毒トレポネーマ
- d ヒト免疫不全ウイルス

問14 アナフィラキシーショックが生じた場合、最初に行うべき治療はどれか。

- a 輸 液
- b 酸素吸入
- c アドレナリンの筋肉内注射
- d 抗ヒスタミン薬の静脈内注射

問15 von Harnack の換算表を示す。

年齢（歳）	1	①	成人
小児薬用量 （成人比）	②	1/3	1

①、②の組合せで正しいのはどれか。

- ① ②
- a 6 1/4
- b 6 1/5
- c 3 1/4
- d 3 1/5

問16 芽胞形成菌に有効な消毒薬はどれか。

- a フェノール
- b エタノール
- c オキシドール
- d グルタルアルデヒド

問17 歯石の形成を促す条件はどれか。2つ選べ。

- a 脱灰に関与する細菌の存在
- b 唾液のリン酸イオンの過飽和
- c 口腔内環境としての pH の低下
- d 唾液のカルシウムイオンの過飽和

問18 唾液分泌について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 分泌量は咀嚼により減少する。
- b 耳下腺から分泌される唾液は粘液性である。
- c 日内変動では睡眠時が最も分泌量が少ない。
- d 分泌速度は刺激時のほうが安静時よりも速い。

問19 A小学校とB小学校の6年生の定期学校歯科健康診断における永久歯の1人あたりう歯数を表に示す。A小学校は平成28年度の学校歯科健康診断を終えた直後からフッ化物洗口を給食後に毎日行っている。一方B小学校はフッ化物洗口を実施していない。

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
A小学校	0.3	0.4	0.4	0.4	0.6	0.7
B小学校	0.3	0.4	0.4	0.5	0.7	1.0

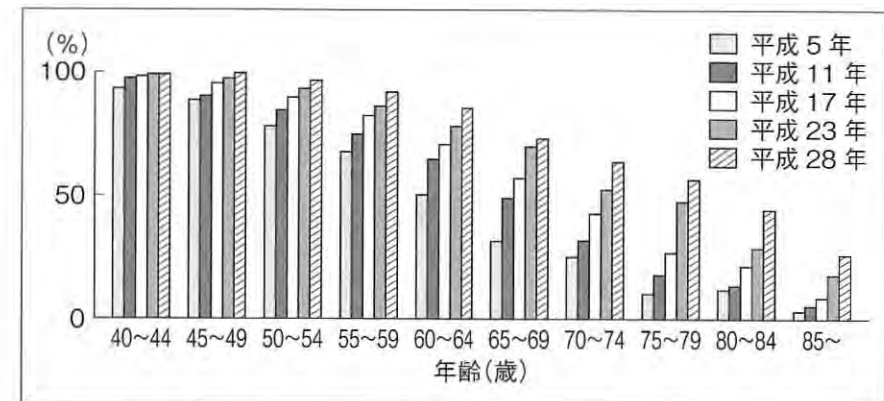
フッ化物洗口実施期間中のフッ化物洗口による6年生のう蝕抑制効果はどれか。

- a 25%
- b 33%
- c 40%
- d 50%

問20 塩酸の蒸気を発散する場所で業務を行う労働者に対する歯科健康診断で正しいのはどれか。

- a 産業医が行う。
- b 一般健康診断として行われる。
- c 歯周病の早期発見を目的とする。
- d 労働安全衛生法で規定されている。

問21 歯科疾患実態調査の結果から、ある項目の年齢階級別の年次推移を図に示す。



この項目はどれか。

- a 補綴物の装着者の割合
- b う歯を持つ者の割合(永久歯)
- c 20本以上の歯を有する者の割合
- d 4mm以上の歯周ポケットを有する者の割合

問22 9歳の女兒。学校歯科健康診断結果の一部を図に示す。

歯式														歯列・咬合	顎関節	歯垢の状態	歯肉の状態		
8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6					7	8
			E	D	C	B	A	A	B	C	D	E				①	①	0	0
上		右	E	D	C	B	A	A	B	C	D	E	左	上		1	1	①	①
下			E	D	C	B	A	A	B	C	D	E		下					
8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8	2	2	2	2
		CO											CO						

事後措置として適切なのはどれか。

- a 歯石除去を勧める。
- b 乳歯う歯の治療を勧める。
- c 側方歯群交換期であることを説明する。
- d 下顎右側第一大臼歯の埋伏を指摘する。

問23 大規模災害時の歯科保健医療について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯科治療は応急処置が中心となる。
- b 発災直後には口腔ケア活動を優先的に行う。
- c 断水による水不足は誤嚥性肺炎の誘因となる。
- d 仮設住宅が設置された時点で歯科の役割は終了する。

問24 大気汚染の原因となる一酸化炭素 (CO)、硫黄酸化物 (SOx)、光化学オキシダント、浮遊粒子状物質の特徴・定義を表に示す。

物質	特徴・定義
①	酸性雨の原因
②	物質の不完全燃焼時に多く発生，無色・無臭
③	紫外線が強く，気流が小さい気象条件で発生
④	大気中に浮遊する粒径 10 μm 以下の物質

光化学オキシダントはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

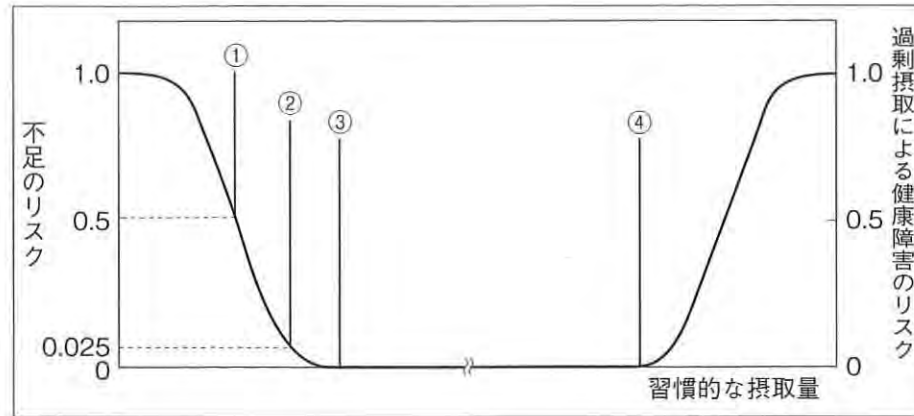
問25 再興感染症の原因微生物はどれか。

- a HIV
- b マラリア原虫
- c SARS ウイルス
- d 鳥インフルエンザウイルス

問26 ポピュレーションアプローチはどれか。2つ選べ。

- a 酸取扱い労働者への歯科検診
- b 小学生への喫煙防止教育の実施
- c 歯科衛生士への肝炎ワクチンの接種
- d 後期高齢者への介護予防体操教室開催

問27 日本人の食事摂取基準の模式図を示す。



④に該当する摂取量が設定されているのはどれか。

- a ビタミンC
- b ナトリウム
- c カルシウム
- d コレステロール

問28 学校保健統計調査による、ある疾病の被患率(%)の推移を表に示す。

	平成 20年度	平成 24年度	平成 28年度
幼稚園	50.3	42.9	35.6
小学校	63.8	55.8	48.9
中学校	56.0	45.7	37.5
高等学校	65.5	57.6	49.2

この疾病はどれか。

- a う 歯
- b 耳疾患
- c 鼻・副鼻腔疾患
- d 裸眼視力 1.0 未満の者

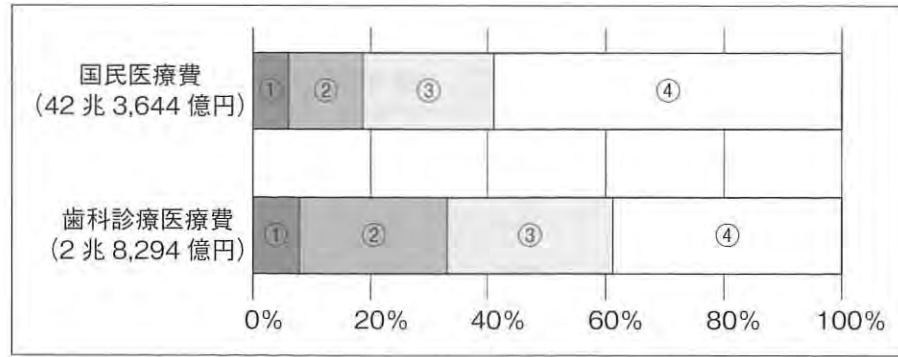
問29 新オレンジプランによる施策の対象はどれか。

- a 妊産婦
- b 乳幼児
- c 障害児者
- d 認知症高齢者

問30 歯科診療におけるインフォームド・コンセントが規定されているのはどれか。

- a 医療法
- b 歯科医師法
- c 歯科衛生士法
- d 歯科口腔保健の推進に関する法律

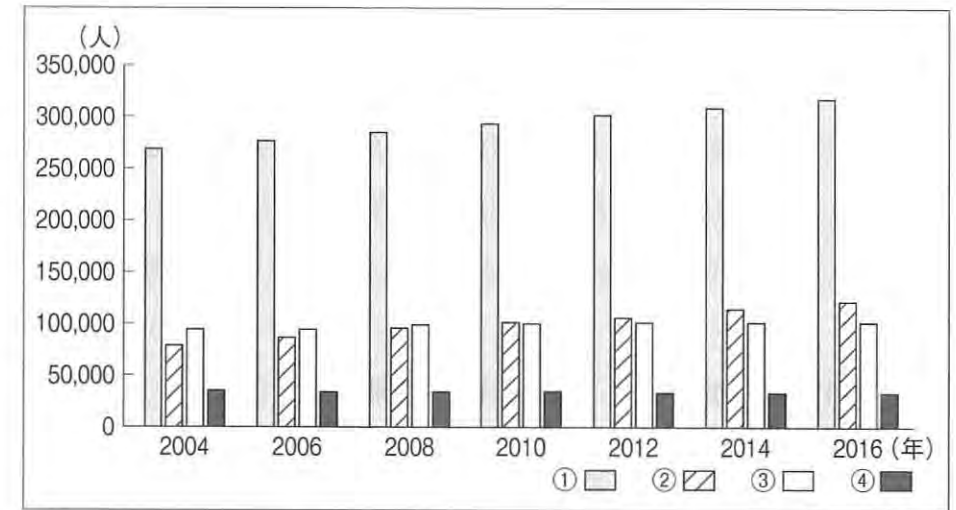
問31 平成 27 年度の年齢階級別国民医療費の構成割合 (%) を図に示す。



0~14 歳、15~44 歳、45~64 歳および 65 歳以上の 4 階級のうち、65 歳以上はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問32 医師数、歯科医師数、就業歯科衛生士数、就業歯科技工士数の年次推移を図に示す。



就業歯科衛生士数はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問33 歯科衛生士法に定められているのはどれか。2つ選べ。

- a 守秘義務は歯科衛生士でなくなった後も継続する。
- b 免許証は試験に合格した者に自動的に交付される。
- c 歯科衛生士の業務停止処分は就業地の都道府県知事が命じる。
- d 歯科衛生士でない者が歯科衛生士の名称を使用した際は罰金に処する。

問34 歯科衛生業務における歯科衛生計画立案について正しいのはどれか。
2つ選べ。

- a 長期目標とともに短期目標も設定する。
- b 「O-P」は対象者の変化を確認するための観察計画である。
- c 「E-P」は歯科衛生士が対象者に対して行う処置の実施計画である。
- d 「C-P」は対象者の行動や認識を変容することを目的とした計画である。

問35 歯科医師の指示のもと、摂食嚥下訓練を行うことができる職種はどれか。2つ選べ。

- a 理学療法士
- b 作業療法士
- c 言語聴覚士
- d 歯科衛生士

問36 フィルム系と比較してデジタル系 (CCD センサー) のエックス線撮影が優れているのはどれか。2つ選べ。

- a 解像度
- b 操作性
- c 保管スペース
- d 画像処理時間

問37 化膿性炎のスクリーニング検査はどれか。2つ選べ。

- a CRP
- b γ -GTP
- c 白血球数
- d 活性化部分トロンボプラスチン時間

問38 歯の硬組織の検査に用いる機器の写真 (別冊 No. 4) を別に示す。
この機器で測定できるのはどれか。

- a 細菌数
- b 電気抵抗
- c 蛍光強度
- d 歯質の軟化度

別 冊 問題 A No. 4 写真

問39 47歳の男性。上顎右側犬歯の審美不良を主訴として来院した。口腔内写真（別冊 No. 5）を別に示す。

生じた原因として考えられるのはどれか。

- a 爪楊枝の使用
- b 長期に及ぶ喫煙
- c エナメル質のアブフラクション
- d テトラサイクリン系抗菌薬の長期服用

別 冊
問題 A No. 5 写真

問40 コロナルリーケージが原因で起こるのはどれか。

- a 歯根破折
- b 内部吸収
- c 慢性歯周炎
- d 根尖性歯周炎

問41 歯髄の鎮痛消炎に用いられる薬剤はどれか。2つ選べ。

- a 水酸化カルシウム
- b フェノールカンフル
- c 次亜塩素酸ナトリウム
- d 酸化亜鉛ユージノール

問42 器具の写真（別冊 No. 6）を別に示す。

この器具の用途はどれか。

- a 根管洗浄
- b 根管探索
- c 垂直加圧根管充填
- d 側方加圧根管充填

別 冊
問題 A No. 6 写真

問43 口腔内写真（別冊 No. 7）を別に示す。

健康な歯肉の部位はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
問題 A No. 7 写真

問44 アタッチメントレベルについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯周治療で改善しない。
- b 歯肉退縮の影響を受ける。
- c ポケットの深さと同じである。
- d セメント-エナメル境が基準となる。

問45 補綴装置製作時の基準と生体内の形状の組合せで関係が深いのはどれか。

- a フランクフルト平面———咬合平面
- b カンベル平面———仮想咬合平面
- c スピーの彎曲———側方咬合彎曲
- d 前頭面———前後的咬合彎曲

問46 咀嚼について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 咀嚼運動経路は個人により異なる。
- b 咀嚼能率は咬合関係に影響されない。
- c 咀嚼運動は下顎の限界運動と一致する。
- d 食品によって異なった咀嚼運動経路を示す。

問47 写真（別冊 No. 8）を別に示す。

この操作の目的はどれか。

- a 咬合位の採得
- b 咬合器の調節
- c 咬合平面の決定
- d 上顎模型の咬合器装着

別 冊
問題 A No. 8 写真

問48 回転工具の写真（別冊 No. 9）を別に示す。

研削によって材料を削り取るのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
問題 A No. 9 写真

問49 顎骨骨折で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 下顎骨より上顎骨に多い。
- b 関節突起部では介達骨折が多い。
- c 骨体部骨折では咬合異常が起こる。
- d 高齢者では若木骨折が多くみられる。

問50 アフタ性潰瘍を生じるウイルス感染症はどれか。

- a 類天疱瘡
- b ベーチェット病
- c ヘルパンギーナ
- d 全身性エリテマトーデス

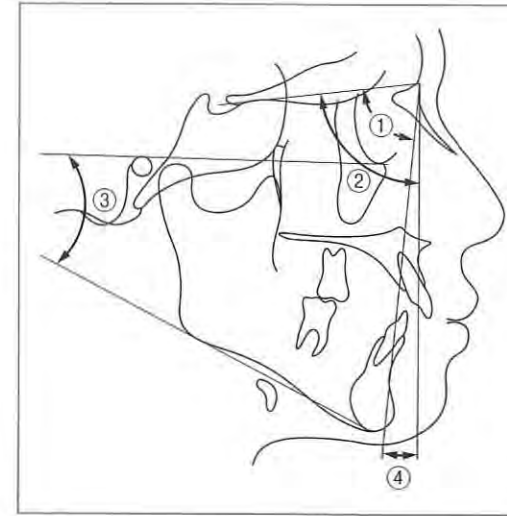
問51 ウイルス感染により口腔粘膜に症状が現れる疾患はどれか。2つ選べ。

- a 麻疹
- b 単純疱疹
- c 扁平苔癬
- d カンジダ症

問52 口唇・口蓋裂の症状はどれか。2つ選べ。

- a 上顎の叢生
- b 下顎の叢生
- c 上顎歯列弓の狭窄
- d 下顎歯列弓の狭窄

問53 頭部エックス線規格写真分析〈セファロ分析〉のトレース図を示す。



ANB角はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問54 矯正歯科治療のための抜歯・非抜歯の判断の際に評価するのはどれか。2つ選べ。

- a 中切歯歯軸傾斜角
- b 下顎下縁平面傾斜角
- c トゥースサイズレイシオ
- d アーチレングスディスクレパンシー

問55 矯正治療中の口腔内写真（別冊 No. 10）を別に示す。

矢印が示す装置の矯正力はどれか。

- a 機能的
- b 断続的
- c 持続的
- d 間欠的

別 冊
問題 A No. 10 写真

問56 小児の体重が出生時の3倍になる時期はどれか。

- a 1歳
- b 2歳
- c 3歳
- d 4歳

問57 小児期における情動分化について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 新生児の情動は興奮のみである。
- b 生後3か月で不快から恐れと嫌悪と怒りが分化する。
- c 生後6か月で快から得意と愛情が分化する。
- d 生後1歳6か月で不快からしつとが分化する。

問58 地域包括ケアシステムの構成要素はどれか。2つ選べ。

- a 介護
- b 栄養
- c 学校
- d 住まい

問59 身体構成成分のうち、加齢に伴い増加するのはどれか。

- a 骨量
- b 脂肪
- c 水分
- d ミネラル

問60 60歳の男性。口腔の清掃不良を主訴に来院した。1年前から徐々に身体の動きが悪くなり、最近安静時に手が細かく震えてきたという。歩行時は前傾姿勢で小刻みにすり足で歩いている。

考えられるのはどれか。

- a 脳梗塞
- b てんかん
- c パーキンソン病
- d アルツハイマー型認知症

問61 原始反射の残存が認められるのはどれか。

- a 脳性麻痺
- d 骨形成不全症
- c 筋ジストロフィー
- d 自閉スペクトラム症

問62 嚥下を誘発させるために歯科衛生士が行う訓練として最適なのはどれか。2つ選べ。

- a 冷圧刺激法
- b ガムラビング
- c 声門閉鎖訓練
- d シャキア訓練

問63 プラークについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯周病の環境因子としてのリスクファクターである。
- b ペリクル上に細菌が付着することにより形成が始まる。
- c 全成分のうち約70%が有機成分で、残り約30%が水分である。
- d 付着位置により、歯肉縁上プラークと歯肉縁下プラークに分けられる。

問64 アタッチメントレベル測定とポケットデプス測定の違いはどれか。

- a 基準点
- b 測定圧
- c 検査器具
- d 挿入角度

問65 歯の動揺度の判定に用いるのはどれか。

- a Miller の分類
- b Angle の分類
- c Glickman の分類
- d Lindhe & Nyman の分類

問66 下顎右側第一大臼歯のイリゲーションを指示された。ポケット測定の結果（別冊 No. 11 A）と超音波スケーラーのチップの写真（別冊 No. 11 B）を別に示す。

適しているのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 A No. 11A、B 写真

問67 グレーシータイプキュレットのシャープニングについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 側面を研ぐ際の砥石と刃部のなす角度は100～110度である。
- b 先端を自分のほうに向け、第1シャンクを床面と平行にする。
- c 先端を研ぐ際は先端を3時の方向に向け、砥石を10～20度傾けて研ぐ。
- d 砥石は約2 cm程度の幅で上下させ、刃部のかかところから先端まで研ぐ。

問68 グレーシータイプキュレットを用いたスケーリングを行うことになった。

フロントポジションでの適応部位はどれか。2つ選べ。

- a 上顎右側白歯頬側近心
- b 上顎左側白歯頬側遠心
- c 下顎右側白歯舌側近心
- d 下顎左側前歯唇側近心

問69 写真（別冊 No. 12）を別に示す。

この部位の歯石除去に用いるグレーシータイプキュレットはどれか。

- a # 11
- b # 12
- c # 13
- d # 14

別 冊
問題 A No. 12 写真

問70 歯面研磨について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 平滑面にはデンタルテープを使用する。
- b ラバーポイントは歯間乳頭部に挿入する。
- c 歯面研磨を行う前には口腔内の洗浄・消毒が必要である。
- d ラバーカップは歯冠側から歯肉方向に動かし、歯肉溝に研磨剤が入るようにする。

問71 58歳の女性。歯周基本治療後の口腔診査表を示す。

動揺度		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プラーク		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
PD+	B	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	2	2	2	2
BOP	L	4	3	5	4	3	4	4	2	4	4	3	3	2	3	3
部位		8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7
PD+	L	5	4	4	5	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	2
BOP	B	4	3	4	4	3	4	4	3	3	3	3	3	2	3	3
プラーク		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
動揺度		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○: BOP(+), PCR: 32.5%

メインテナンスに移行するための基準を満たしている項目はどれか。

- a 歯の動揺度
- b 歯周ポケットの深さ
- c プロービング時の出血
- d プラークコントロールレコード (PCR)

問72 う蝕活動性試験の目的はどれか。2つ選べ。

- a リコール間隔の決定
- b う蝕発病因子の特定
- c 小窩裂溝填塞法実施時期の決定
- d 修復物および補綴装置の装着の可否の判定

問73 唾液を検体とするリスク検査はどれか。2つ選べ。

- a Swab test
- b Dentocult[®]-LB
- c カリオスタット[®]
- d サリバスター[®] 潜血用

問74 3歳の女兒。フッ化物歯面塗布綿球法を実施することになった。

正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 必ず完全防湿のもと処置を行う。
- b 塗布薬液はガラス容器に準備する。
- c 薬液の1回の使用量は2 mL以下である。
- d 3~4分間歯面が湿潤状態を保つように塗布する。

問75 リン酸酸性フッ化ナトリウムゲルを用いたフッ化物歯面塗布のトレー法について正しいのはどれか。

- a 余剰ゲルは拭き取る。
- b トレーは1分間装着する。
- c 2週間以内に4回塗布を行う。
- d ロールワッテを用いて簡易防湿する。

問76 フッ化物洗口について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 洗口用顆粒剤は普通薬である。
- b フッ化物洗口とほかの局所応用は併用しない。
- c 洗口液1回の使用量は未就学児で約5 mLである。
- d 永久歯のう蝕予防は萌出直前の4歳頃から開始すると効果的である。

問77 65歳の男性。定期健康診査のため来院した。検査結果を表に示す。

	検査項目	検査値
口腔内検査結果	PCR	40%
検体検査結果	刺激時唾液分泌速度	0.6 mL/min
	Dentobuff [®] STRIP	黄色
	カリオスタット [®]	黄緑
	RD テスト [®]	紫色

この男性がセルフケアとしてフッ化物配合歯磨剤を使用するにあたり、適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 使用量は1 cm 程度とする。
- b 使用後は2、3回洗口を行う。
- c 1,500 ppm に近い高濃度のものを使用する。
- d 一度プラークを除去してから使用すると効果的である。

問78 健康日本21（第2次）の目標項目はどれか。

- a 80歳で喪失歯のない者の割合の増加
- b 60歳代における咀嚼良好者の割合の増加
- c 10歳代における歯肉に炎症所見を有する者の割合の減少
- d 40歳代における歯間部清掃器具を使用している者の割合の増加

問79 辺縁歯肉の疾患像（別冊 No. 13）を別に示す。

矢印が示す疾患の原因として考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 食片圧入
- b 咬合性外傷
- c 薬剤の副作用
- d 過度の歯磨き圧

別冊
問題 A No. 13 写真

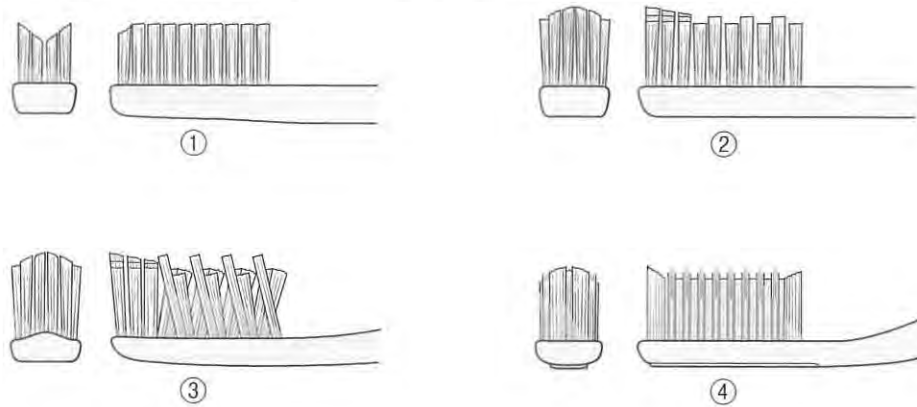
問80 洗口剤について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 研磨剤と湿潤剤は含まれない。
- b 洗口剤使用後は念入りに水で洗口する。
- c 歯磨剤を用いたブラッシング後に洗口剤を使用する。
- d う蝕予防を目的としたフッ化物配合洗口剤が市販されている。

問81 音波歯ブラシについて正しいのはどれか。

- a 歯磨剤の使用は避ける。
- b 歯面に押し当てて使用する。
- c 毎分2,000回程度の振動である。
- d 使用時のストロークは不要である。

問82 手用歯ブラシの刈り込み形態を図に示す。



組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①——歯科矯正用2段階型
- b ②——傾斜型
- c ③——多面型
- d ④——ドーム型

問83 88歳の男性。3か月前に脳梗塞発症後、左片麻痺があり、失認の後遺症がみられる。認知症状や理解度に問題はなく指示も通り、受け答えもしっかりしている。

起こりうる問題はどれか。

- a 配膳された食事の左半分を残してしまう。
- b 義歯の上下左右や表裏がわからなくなる。
- c パジャマのズボンを頭からかぶってしまう。
- d 日常的な口腔清掃の動作が順序立てて行えない。

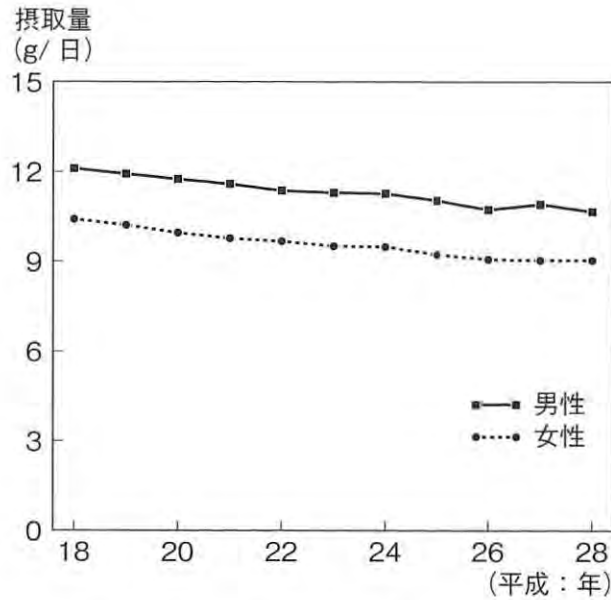
問84 身体・知的障害の種類と栄養管理上の問題点との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 自閉性障害——偏食
- b ターナー症候群——味盲
- c 脳性麻痺——嚥下障害
- d ダウン症候群——栄養失調

問85 グリシンについて正しいのはどれか。

- a 硫黄(S)を含む。
- b 必須アミノ酸である。
- c 1gあたりの熱量はほぼゼロである。
- d コラーゲンのアミノ酸組成のおよそ1/3を占める。

問86 国民健康・栄養調査（平成18～28年）によるある栄養素の摂取量の年次推移（20歳以上）を図に示す。



示される栄養素はどれか。

- a 鉄
- b 食塩
- c 食物繊維
- d カルシウム

問87 口腔乾燥を伴う疾患はどれか。2つ選べ。

- a 腭炎
- b 麻疹
- c 腎不全
- d 糖尿病

問88 小学校4年生の歯科保健指導の指導案を図に示す。

咀嚼学習 4年生指導案			
主題 : よく噛むことの大切さを知る。 ねらい : よく噛んで食べる大切さがわかる。 歯の健康は全身の健康につながっていることを知る。			
指導過程	学習の内容	指導者の発問	予想される児童の反応
問題の発見 10分	普段の食べ方の反省 噛むことの大切さ	① 自分の普段の食べ方を振り返り考える ② いつもどんな食べ方をしていますか？ ③ よく噛むってどんなことですか？ ④ よく噛んで食べるとどんなよいことがあると思いますか？	・よく噛まないで飲みこんでいる。 ・早食いをする。 ・ゆっくり食べる。 ・よく噛んで食べる。 ・顎が疲れる。 ・歯によいことがある。 ・食べ物が美味しい。
原因の追求・問題解決の方法 25分	歯の健康は、全身の健康につながっている 咀嚼能力測定 これからのめあて	① よく噛んで食べることが、歯や身体によいことがわかる ② よく噛める歯をつくるにはどうしたらよいでしょうか？ ③ 噛みごたえのある食べ物を考えてみましょう。 ④ 自分の噛む力を調べる ⑤ 噛む力がどのくらいあるかガムを噛んで調べてみましょう。計算してみましょう。 (咀嚼能力判定) ⑥ 丈夫な歯を保つためには歯磨きも必要なのがわかる ⑦ 噛む力をつけるために何をすればよいか考える ⑧ よく噛める丈夫な歯を保つにはどうしたらよいでしょうか？	・かたい物を食べる。 ・好き嫌いをしない。 ・かたいと思う食べ物と軟らかいと思う食べ物を言う。 ・噛む力が強い、弱い。 ・むし歯をつくらない。 ・食事の時に噛むことを意識する。
まとめ 10分	まとめ 口腔管理の方法		・よく噛んで健康な歯や身体をつくりましょう。 ・好き嫌いをなくしましょう。 ・噛みごたえのある食べ物を多く食べましょう。 ・食べた後は、むし歯にならないようきちんと歯磨きをしましょう。 ・むし歯になったら歯医者と治療してもらいましょう。

この指導案について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 知識を伝えることに重点がおかれている。
- b 測定は準備ができた児童から各自で行う。
- c 児童が問題を把握できるように考えられている。
- d 主体的に問題を解決できるよう計画されている。

問89 口腔機能精密検査の様子（別冊 No.14A）と使用機器（別冊 No.14B）を別に示す。

この検査で評価できるのはどれか。

- a 最大舌圧
- b 舌苔付着程度
- c 舌口唇運動機能
- d 口腔粘膜湿潤度

別 冊
問題 A No. 14A、B 写真

問90 79歳の男性。脳梗塞の既往があり、口腔清掃には介助を要する。写真（別冊 No. 15）を別に示す。この清掃用具の使用法を介助者である家族に指導することになった。

適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 口腔粘膜や舌の清掃に使用します。
- b 使用後は洗浄し、繰り返し使用できます。
- c 回転させながら付着物を除去してください。
- d 口唇の内側を清掃する際は乾いた状態で使用してください。

別 冊
問題 A No. 15 写真

問91 写真（別冊 No. 16）を別に示す。

この検査で評価できるのはどれか。2つ選べ。

- a 誤嚥
- b 咽頭残留
- c 咳嗽反射
- d 口腔内残留

別 冊
問題 A No. 16 写真

問92 市民 2,000 人を対象とした「歯の健康展」で実施する健康教育指導方法で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 位相差顕微鏡を用いた歯周病原細菌検査
- b 歯垢染色剤を用いたブラッシングの体験
- c 歯の大切さと咀嚼の効用のテーマの講演会
- d 口腔清掃用具の選び方のパンフレットの配布

問93 健康教育の評価の観点とその内容の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a プロセス——作業手順
- b アウトプット——事業予算
- c ストラクチャー——参加者数
- d アウトカム——DMFT 指数

問94 学校歯科健康診断の結果の一部を図に示す。

8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8
上			E	D	C	B	A	A	B	C	D	☒			上
下	右		E	D	C	B	A	A	B	C	D	E	左		下
8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8
		CO													

この場合の指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 虫歯があります。早目に歯の治療を受けましょう。
- b 診察が必要な乳歯があります。かかりつけ歯科医に相談して下さい。
- c 虫歯になりそうな歯があります。おやつや歯磨きに気をつけましょう。
- d 特に問題は見つかりませんでした。これからも口腔清掃に気をつけましょう。

問95 事業所を対象とした健康教育について一文を示す。□に入る用語の組合せで正しいのはどれか。

事業所の労働者の健康管理は労働安全衛生法に基づいて、①が行う。事業所では、労働者の心身両面の健康保持増進などの積極的な推進をはかるものであり、その措置は②といわれる。事業所での口腔管理は②における健康づくりの③の中に位置づけられる。

- | | | | |
|---|----------|---------------------|------|
| | ① | ② | ③ |
| a | 産業カウンセラー | ポピュレーションアプローチ | 健康支援 |
| b | 医師 | プライマリヘルスケア | 予防処置 |
| c | 保健師 | ハイリスクアプローチ | 生活支援 |
| d | 衛生管理者 | トータル・ヘルスプロモーション・プラン | 保健指導 |

問96 歯科医療における感染予防対策としての个人防护具の装着で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a マスクの着用は鼻と口の両方を覆う。
- b 使用する歯科材料に合わせてグローブを選択する。
- c 眼鏡を使用している場合はゴーグルとして兼用できる。
- d 着用順はエプロン、マスク、グローブ、ゴーグルである。

問97 6歳の男児。定期健診で来院し処置を行うことになった。使用する器材の写真(別冊 No. 17)を別に示す。

これから行う処置はどれか。

- a インレー修復
- b 小窩裂溝填塞
- c フッ化物歯面塗布
- d コンポジットレジン修復

別 冊
問題 A No. 17 写真

問98 器具の写真（別冊 No. 18）を別に示す。

名称で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①——抜髄針（クレンザー）
- b ②——リーマー
- c ③——H ファイル
- d ④——K ファイル

別 冊
問題 A No. 18 写真

問99 上顎右側中切歯の前装铸造冠作製のための精密印象採得を行う。手順の写真（別冊 No. 19）を別に示す。

正しい順序はどれか。

- a ①→②→④→③
- b ②→①→③→④
- c ①→②→③→④
- d ②→①→④→③

別 冊
問題 A No. 19 写真

問100 65歳の女性。上顎義歯作製のため、アルジネート印象材で印象採得を行い、スタディモデルを作製することになった。患者は嘔吐反射が強いという。

印象採得時の適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a 水平位にする。
- b 処置の手順を丁寧に説明する。
- c トレーに印象材を盛りすぎない。
- d トレーは前方から後方へ圧接する。

問101 抜歯鉗子の写真（別冊 No. 20）を別に示す。

適応する歯はどれか。

- a 上顎右側中切歯
- b 上顎左側第一大臼歯
- c 上顎右側第一大臼歯
- d 下顎左側第三大臼歯

別 冊
問題 A No. 20 写真

問102 口腔内写真撮影で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 正面撮影時は舌を上方に上げさせる。
- b 咬合面撮影時はファインダー中央に正中を合わせる。
- c カメラレンズが咬合平面の延長上にくるように構える。
- d 側方撮影時は第一小臼歯をファインダー中央に合わせる。

問103 10歳の男児。矯正装置を装着することになった。矯正装置の写真(別冊 No. 21) を別に示す。

患者指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 装置の修理方法
- b 装置の拡大方法
- c 装置の清掃方法
- d 装着時の食事方法

別 冊
問題 A No. 21 写真

問104 5歳の男児。下顎左側第二乳白歯の乳歯用既製金属冠修復を行う予定である。器具の写真(別冊 No. 22) を別に示す。

必要なのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
問題 A No. 22 写真

問105 小児の歯科診療における対応で行動療法的対応はどれか。2つ選べ。

- a 開口法
- b モデリング法
- c トークンエコノミー法
- d ハンドオーバーマウス法

問106 7歳の男児。下顎左側第一大白歯の生活歯髄切断法を行うこととなった。

準備するのはどれか。2つ選べ。

- a オキシドール
- b フェノールカンフル
- c 水酸化カルシウム糊剤
- d ガッタパーチャポイント

問107 摂食嚥下障害患者の栄養管理中の写真(別冊 No. 23) を別に示す。

この栄養管理法はどれか。

- a 胃 瘻
- b 経鼻経管栄養
- c 中心静脈栄養
- d 末梢静脈栄養

別 冊
問題 A No. 23 写真

問108 73歳の女性。認知症があり、介護老人福祉施設に入居中である。施設職員が食事支援を行っていたところ、激しくむせこみ、チョークサインを呈した。

行うべき対応はどれか。

- a 背部叩打
- b 血圧測定
- c 飲水の指示
- d 仰臥位の指示

問109 顔面規格写真撮影で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 顎を引くように指示する。
- b 切端咬合で咬合するように指示する。
- c フランクフルト平面と床面を平行にする。
- d 頭部固定装置のイヤードを耳の高さにする。

問110 40歳の女性。診療中に苦しさを訴え意識を失った。呼吸がないためAEDを使用した救命処置をすることになった。

正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 電極パッドは左胸と右脇腹に貼る。
- b 通電後はただちに胸骨圧迫を再開する。
- c 傷病者が意識を回復した時は電極パッドを外す。
- d 通電前に救護者が傷病者から離れているのを確認する。

2018 年度
第 2 回 歯科衛生士 模擬試験

問 題 A

別 冊

写真 No. 1 (問 2)

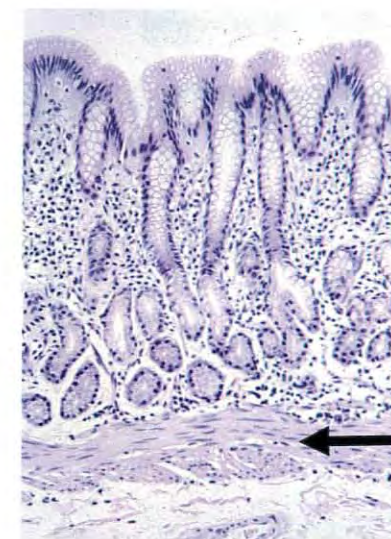


写真 No. 2 (問 3)

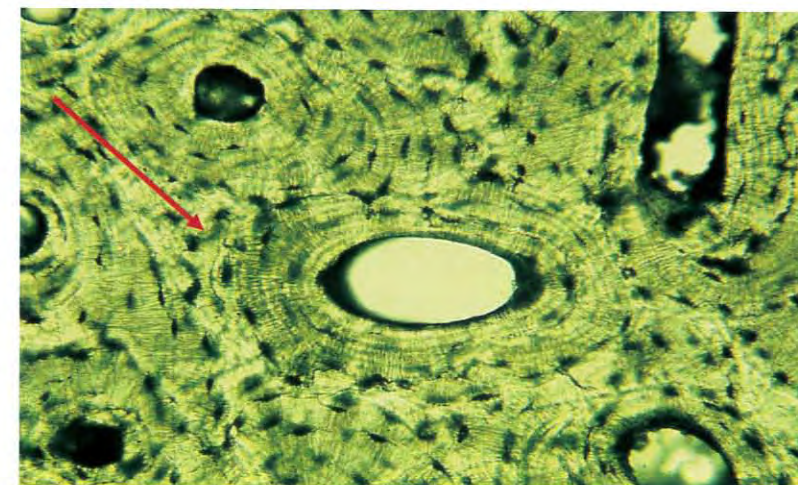


写真 No. 3 (問 4)



写真 No. 4 (問 38)



写真 No. 5 (問 39)



写真 No. 6 (問 42)

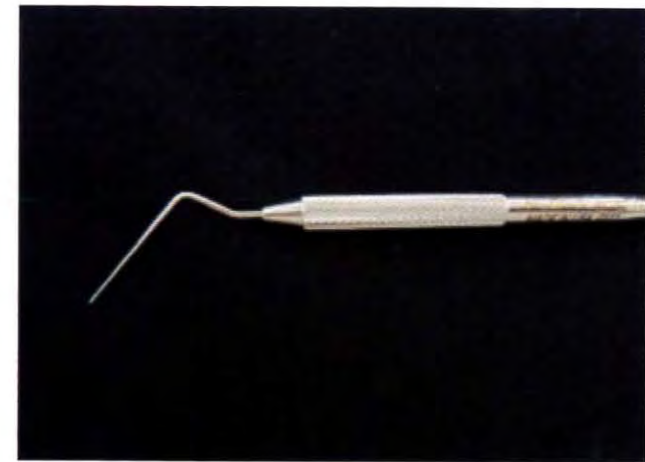


写真 No. 7

(問 43)



写真 No. 8

(問 47)

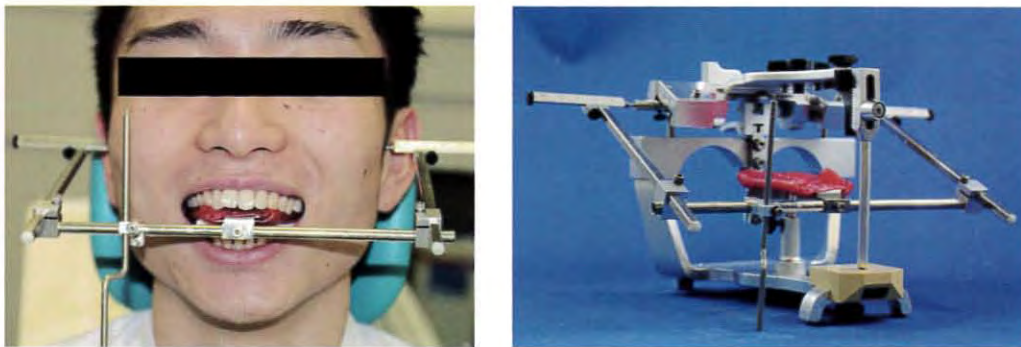


写真 No. 9

(問 48)



写真 No. 10

(問 55)

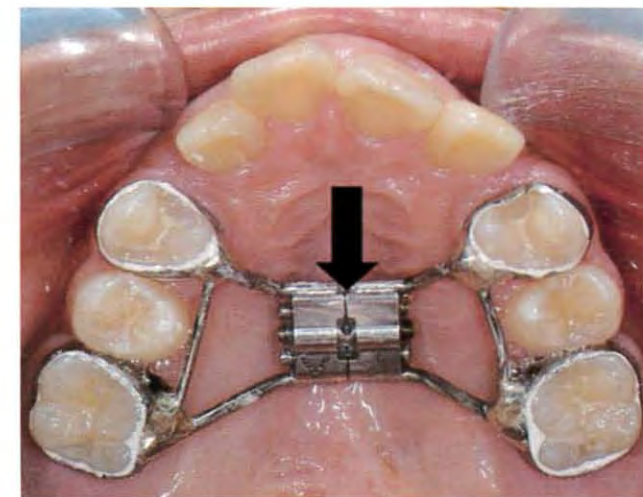


写真 No. 11

(問 66)

A

舌側	4	3	4	4	5	4	4	3	3
	47			46			45		
頬側	4	3	4	5	5	5	5	3	3

ポケット測定値

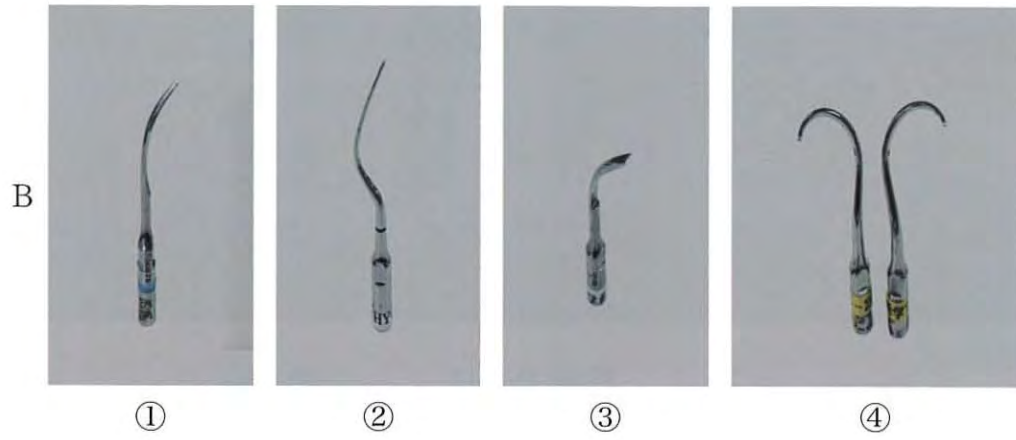


写真 No. 12

(問 69)



写真 No. 13 (問 79)

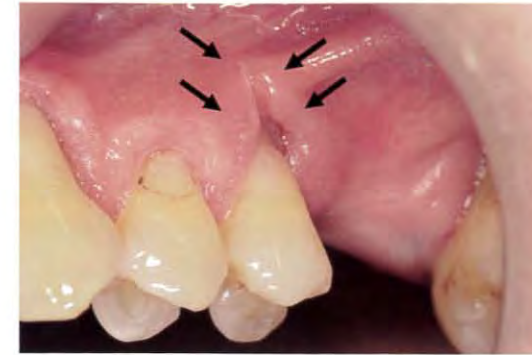


写真 No. 14

(問 89)



写真 No. 15

(問 90)

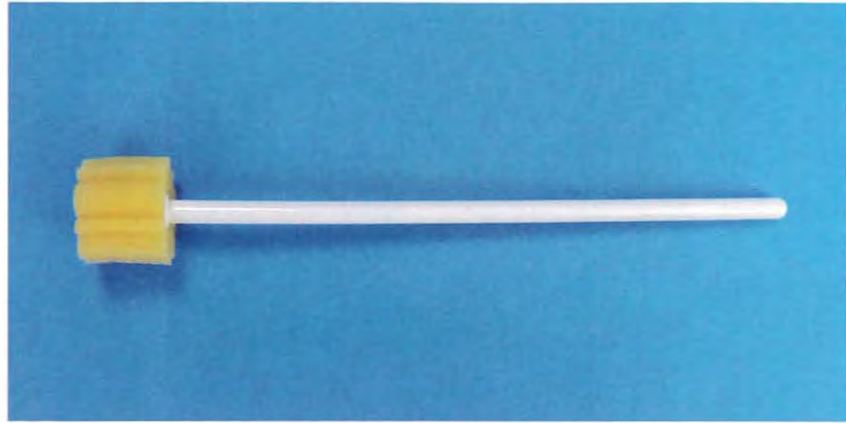


写真 No. 16 (問 91)



写真 No. 17

(問 97)



写真 No. 18

(問 98)

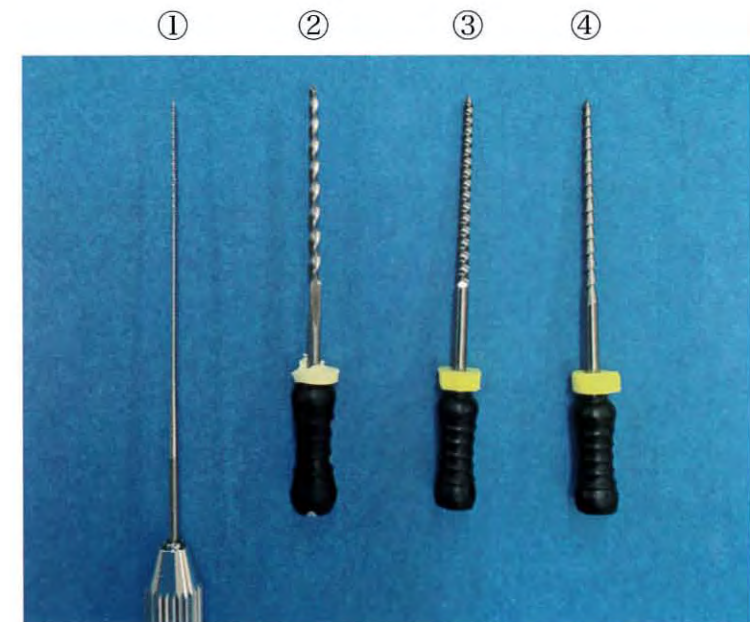


写真 No. 19

(問 99)



①



②



③



④

写真 No. 20

(問 101)



写真 No. 21

(問 103)

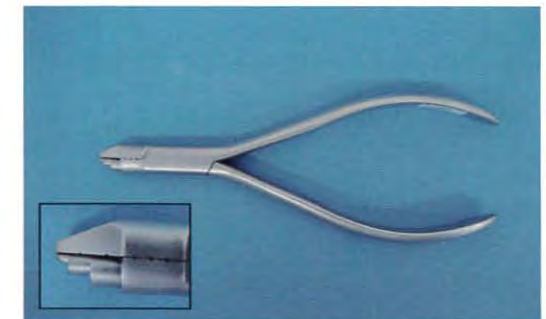


写真 No. 22

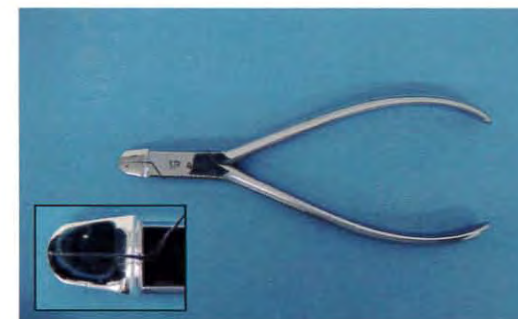
(問 104)



①



②



③



④

写真 No. 23 (問 107)



問111 頭蓋下部の側面の写真（別冊 No. 1）を別に示す。

矢印の孔から出る神経はどれか。

- a 舌神経
- b 頬神経
- c オトガイ神経
- d 顎舌骨筋神経

別冊
問題 B No. 1 写真

問112 上顎大白歯の模型の写真（別冊 No. 2）を別に示す。

矢印はどれか。

- a 副咬頭
- b 介在結節
- c カラベリー結節
- d プロトスタイリッド

別冊
問題 B No. 2 写真

問113 写真(別冊 No. 3)を別に示す。

矢印に示すのはどれか。

- a 髄室床
- b 根管口
- c 根尖孔
- d 髄室天蓋

別冊
問題 B No. 3 写真

問114 生体物質を貯蔵する役割を担うのはどれか。

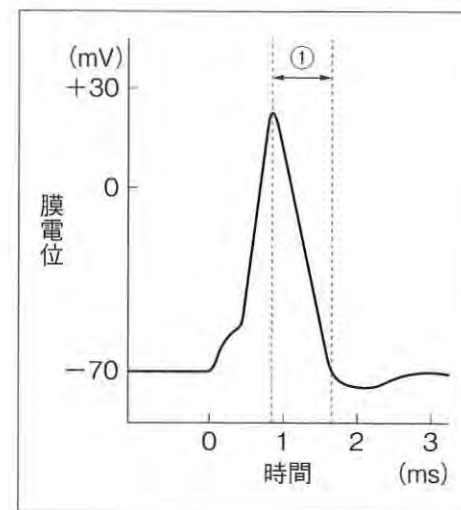
- a フェリチン
- b コラーゲン
- c ヘモグロビン
- d 免疫グロブリン

問115 脂肪の消化吸収について①と②に入る語句の組合せで正しいのはどれか。

摂取した脂肪は、胆汁に含まれる①により、モノグリセリドと②に加水分解されて小腸粘膜細胞から吸収される。

- | | ① | ② |
|---|-------|------|
| a | リパーゼ | 脂肪酸 |
| b | リパーゼ | アミノ酸 |
| c | トリプシン | 脂肪酸 |
| d | トリプシン | アミノ酸 |

問116 神経細胞の活動電位波形を図に示す。



①で示す期間に起こる現象はどれか。

- a K^+ の流入
- b K^+ の流出
- c Na^+ の流入
- d Na^+ の流出

問117 下顎安静位の維持に関与するのはどれか。

- a 開口反射
- b 屈曲反射
- c 下顎張反射
- d 歯根膜閉口筋反射

問118 熱産生量が最も大きい臓器はどれか。

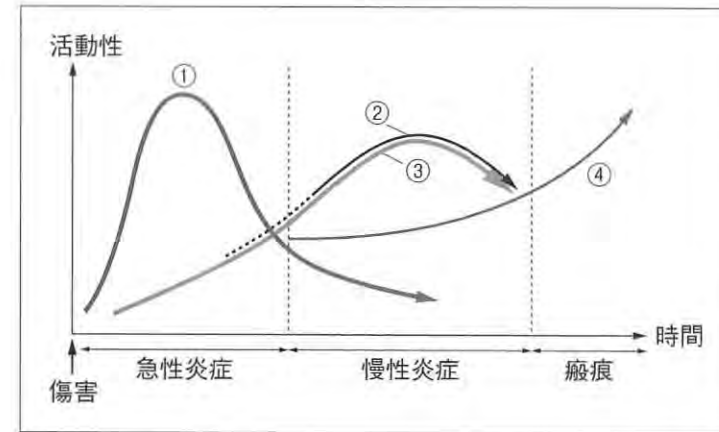
- a 胃
- b 心臓
- c 肝臓
- d 骨格筋

問119 多列線毛上皮が慢性刺激によって重層扁平上皮に変化した。

このような組織の変化をさすのはどれか。

- a 増生
- b 化生
- c 再生
- d 肥大

問120 炎症巣にみられる細胞の時間的変化をグラフに示す。



好中球を示すのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問121 ウイルスの増殖過程で暗黒期とよばれる期間に入る段階はどれか。

- a 脱殻
- b 素材の合成
- c 宿主への吸着
- d 宿主内への侵入

問122 歯周病原細菌の細胞壁に共通して存在するのはどれか。

- a 莢膜
- b リポ多糖
- c ロイコトキシン
- d トリプシン様プロテアーゼ

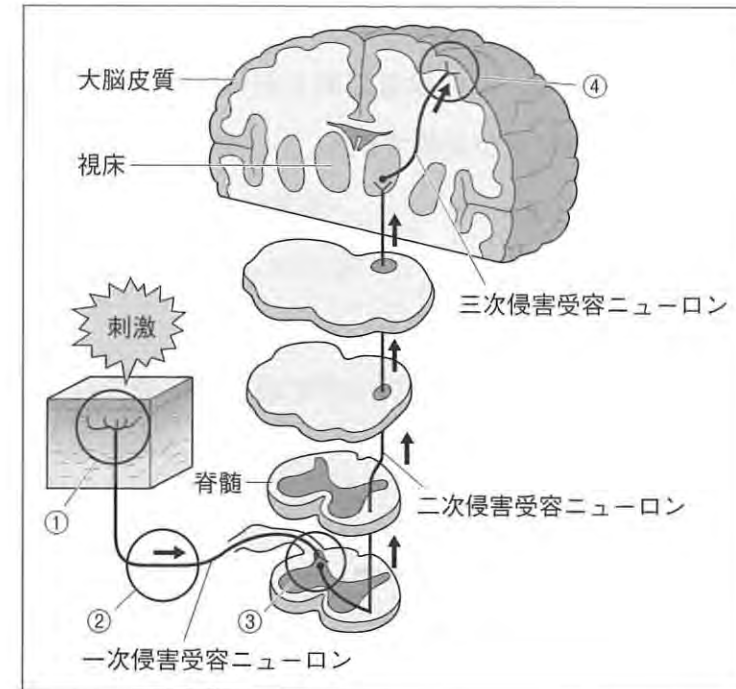
問123 ミュータンスレンサ球菌のう蝕病原性に関連するのはどれか。2つ選べ。

- a 酸産生
- b 内毒素保有
- c 菌体外多糖産生
- d プロテアーゼ産生

問124 非ステロイド性抗炎症薬で注意すべき有害作用はどれか。

- a 無月経
- b 糖尿病
- c 薬物依存
- d 消化性潰瘍

問125 痛覚伝導路の模式図を示す。



アスピリンが鎮痛作用を示す部位はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問126 35歳の女性。口臭を主訴として来院した。ガスクロマトグラフィー検査と官能検査の結果からは、社会的な容認限度を超える明らかな口臭はないと判定された。この検査結果を用いてカウンセリングを行ったところ、口臭の訴えが改善できた。

この女性に該当するのはどれか。

- a 仮性口臭症
- b 口臭恐怖症
- c 真性口臭症の病的口臭
- d 真性口臭症の生理的口臭

問127 癒合歯が生じる歯の発生時期はどれか。

- a 蕾状期
- b 帽状期
- c 鐘状期
- d 石灰化期

問128 自然的清掃が及びにくいのはどれか。

- a 歯肉
- b 舌背
- c 咬頭部
- d 頬粘膜

問129 *Porphyromonas gingivalis* が産生するジンジパインの病原性で正しいのはどれか。

- a 歯槽骨の吸収
- b 軟組織の破壊
- c 宿主免疫応答の誘発
- d バイオフィルムの形成

問130 口腔乾燥症の原因で多いのはどれか。2つ選べ。

- a 加齢
- b 歯肉炎
- c 口呼吸
- d パーキンソン病

問131 歯磨剤と洗口剤に共通して含まれるのはどれか。2つ選べ。

- a 清掃剤
- b 粘結剤
- c 保存剤
- d 香味剤

問132 特定歯を対象として診査する口腔清掃状態の指標はどれか。2つ選べ。

- a Oral Hygiene Index (OHI)
- b Patient Hygiene Performance (PHP)
- c Silness and Løe の Plaque Index (PII)
- d O'Leary の Plaque Control Record (PCR)

問133 下線部分で誤っているのはどれか。

保健医療分野で重要な役割を担っている国際機関は WHO である。本部はスイスのジュネーブにあり、世界を 6 地域に分けて各地域事務局が担当している。日本は南東アジア地域に属している。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問134 我が国の母子保健対策について正しいのはどれか。

- a 母子健康手帳は出産後に交付される。
- b 1歳6か月児健康診査は市町村が実施する。
- c 妊娠した者はすみやかに保健所に届出を行う。
- d 未熟児に対する訪問指導は児童福祉法に規定されている。

問135 NCDs はどれか。2つ選べ。

- a 風しん
- b 心疾患
- c 糖尿病
- d 食中毒

問136 健康測定の結果に基づき、運動指導、保健指導、メンタルヘルスケアや栄養指導が実施される健康保持増進対策が策定されている。

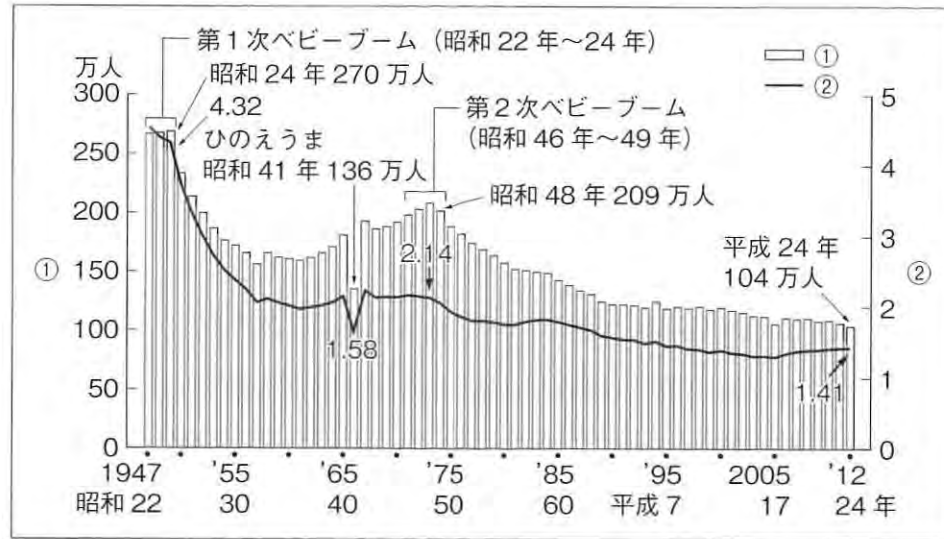
この対策の対象はどれか。

- a 小学生
- b 妊産婦
- c 労働者
- d 高齢者

問137 生活習慣病に対する第一次予防の効果の指標となるのはどれか。

- a 出生率
- b 罹患率
- c 致命率
- d 有病率

問138 我が国における出生動向を図に示す。



①、②の組合せで正しいのはどれか。

- | | ① | ② |
|---|-------|---------|
| a | 出生数 | 粗出生率 |
| b | 出生数 | 合計特殊出生率 |
| c | 女児出生数 | 総再生産率 |
| d | 女児出生数 | 純再生産率 |

問139 「えん下困難者用食品」として表示できる食品の種類はどれか。

- a 栄養機能食品
- b 特別用途食品
- c 特定保健用食品
- d 機能性表示食品

問140 公的年金制度について正しいのはどれか。

- a 老齢基礎年金は75歳から給付される。
- b 第1号被保険者の保険料は一律である。
- c 第2号被保険者は60歳まで保険料を負担する。
- d 第3号被保険者は60歳まで保険料を負担する。

問141 病状の安定している要介護高齢者にリハビリテーションを提供し在宅復帰を目指す施設はどれか。

- a 介護医療院
- b 介護老人福祉施設
- c 介護老人保健施設
- d 特別養護老人ホーム

問142 非言語的コミュニケーションにあてはまるのはどれか。2つ選べ。

- a 手話
- b うなずき
- c 話し言葉
- d 声のトーン

問143 医療法に医療従事者の努力義務として明記されているのはどれか。

- a コンプライアンス
- b セカンド・オピニオン
- c ヘルスプロモーション
- d インフォームド・コンセント

問144 居宅療養管理指導を行う職種はどれか。2つ選べ。

- a 管理栄養士
- b 言語聴覚士
- c 歯科衛生士
- d 介護福祉士

問145 に入る語の組合せで正しいのはどれか。

現在、B型肝炎ウイルスに感染している患者の血清は①であり、さらに②の場合には感染力が強い。③の場合は過去に感染したことがあるか、ワクチンを接種した場合である。

- | | ① | ② | ③ |
|---|------------|------------|------------|
| a | HBs 抗体 (+) | HBe 抗体 (+) | HBs 抗原 (+) |
| b | HBs 抗体 (+) | HBe 抗原 (+) | HBs 抗原 (+) |
| c | HBe 抗原 (+) | HBe 抗体 (+) | HBs 抗原 (+) |
| d | HBs 抗原 (+) | HBe 抗原 (+) | HBs 抗体 (+) |

問146 唾液分泌量の減少を主症状とする疾患はどれか。

- a 骨粗鬆症
- b 前立腺肥大症
- c パーキンソン病
- d シェーグレン症候群

問147 コンポジットレジン修復に用いる隔壁装置の写真(別冊 No. 4)を別に示す。

用いる部位はどれか。2つ選べ。

- a 6
- b 6
- c 6
- d 6

別 冊
問題 B No. 4 写真

問148 製作した修復物（別冊 No. 5 A）と、修復物に施した処理の最中の写真（別冊 No. 5 B）を別に示す。

次に行う処理で用いるのはどれか。

- a アルミナ粉末
- b ボンディング材
- c シランカップリング剤
- d 次亜塩素酸ナトリウム

別 冊
問題 B No. 5A、B 写真

問149 窩洞の構成で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 側壁は窩洞の底面に位置する壁をいう。
- b 点角は2つ以上の壁が接する隅角をいう。
- c 窩縁斜面は健全なエナメル質に付与される。
- d 窩縁は窩洞の内部と歯の表面が交わる箇所である。

問150 アペキシフィケーションで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 水酸化カルシウム製剤が用いられる。
- b 歯根の成長を期待して行う処置である。
- c 歯根未完成歯の根尖部の閉鎖を目的とする。
- d 根尖部の歯髄が生活しているときに行う処置である。

問151 根管の拡大形成時の操作法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 拡大形成時は根管内を湿潤下にして行う。
- b Hファイルを使用して、リーミング操作のみで拡大形成を行う。
- c Kファイルを使用して、ファイリングとリーミングで拡大形成を行う。
- d ニッケルチタンロータリーファイルを使用して高速回転で拡大形成する。

問152 O'Leary のプラークコントロールレコードで記録を行わない歯面はどれか。

- a 頬側面
- b 咬合面
- c 舌側面
- d 隣接面

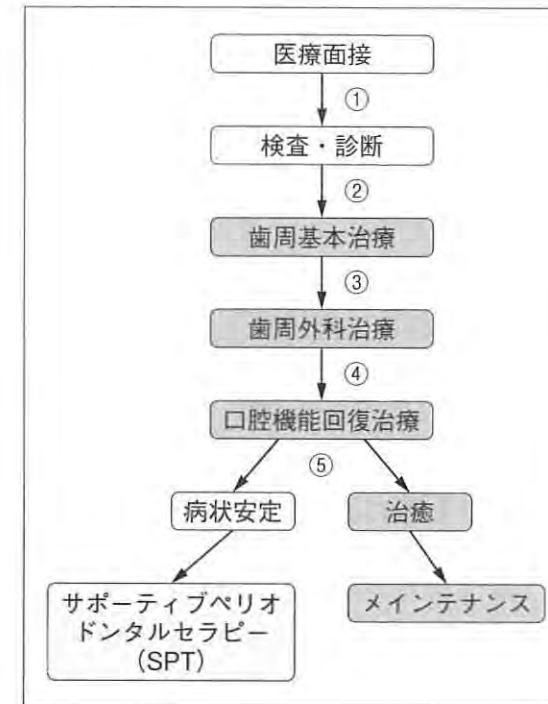
問153 60歳の女性。下顎右側第一大臼歯の歯周外科手術を行った。歯肉弁剥離、肉芽除去後の写真（別冊 No. 6 A）と歯根、歯槽骨整形後の写真（別冊 No. 6 B）を別に示す。

行っている処置はどれか。

- a トンネリング
- b ヘミセクション
- c ルートリセクション
- d ルートセパレーション

別冊
問題 B No. 6A、B 写真

問154 歯周治療の流れの図を示す。



「再評価」が行われる段階の組合せで正しいのはどれか。

- a ① ③ ④
- b ② ③ ④
- c ① ② ④
- d ③ ④ ⑤

問155 陶歯の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 耐衝撃性に優れる。
- b 耐摩耗性に優れる。
- c 水分吸収が少ない。
- d 咬合調整が容易である。

問156 全部鑄造冠を試適して隣接歯との接触状態を検査したところ、150 μm の間隙を認めた。

そのまま合着した場合に今後関連して生じる可能性があるのはどれか。

2つ選べ。

- a 歯肉炎
- b 頬・舌の咬傷
- c 歯槽骨の吸収
- d 補綴装置の脱離

問157 補綴装置の写真（別冊 No. 7）を別に示す。

この補綴装置の利点はどれか。

- a 保持力に優れる。
- b 咀嚼能率に優れる。
- c 歯質切削量が少ない。
- d 二次う蝕になりにくい。

別 冊
問題 B No. 7 写真

問158 抜歯挺子（エレベーター）の有する作用でないのはどれか。

- a 牽引作用
- b テコ作用
- c 回転作用
- d くさび作用

問159 全身麻酔の条件はどれか。2つ選べ。

- a 鎮 静
- b 無 痛
- c 筋緊張
- d 反射消失

問160 56歳の女性。上顎前歯部の自然脱落と同部の疼痛を主訴に来院した。既往に乳癌があり、現在も治療のため骨吸収抑制薬による治療を受けている。初診時の口腔内写真（別冊 No. 8）を別に示す。

疑われる疾患はどれか。

- a 外骨症
- b 歯肉癌
- c 薬物関連顎骨壊死
- d 慢性化膿性辺縁性歯周炎

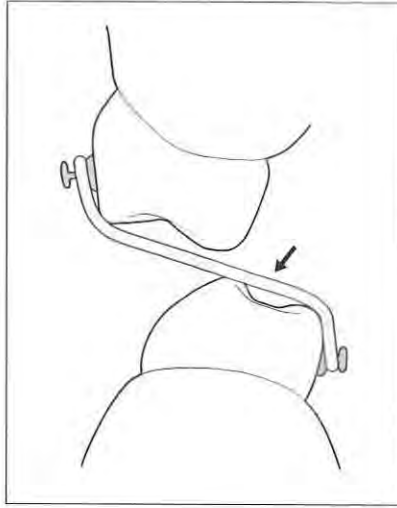
別 冊
問題 B No. 8 写真

問161 意識消失により気道閉塞を起こした患者に、頭部後屈あご先挙上法を行うと、呼吸が確認できた。

気道閉塞の原因として考えられるのはどれか。

- a 舌根沈下
- b 咳嗽反射
- c 気道異物
- d 喉頭けいれん

問162 顎間ゴム使用時の模式図を示す。



矢印で示すのはどれか。

- a II級ゴム
- b III級ゴム
- c 交叉ゴム
- d 垂直ゴム

問163 機能的矯正力を発揮する装置はどれか。

- a 急速拡大装置
- b アクチバートル
- c オトガイ帽装置
- d ホーレーリテーナー

問164 矯正装置を装着した口腔内写真（別冊 No. 9 A）および装置の写真（別冊 No. 9 B）を別に示す。

装置の名称はどれか。

- a バイオネーター
- b リンガルアーチ
- c ベッグリテーナー
- d トウースポジショナー

別 冊
問題 B No. 9A、B 写真

問165 Hellman の咬合発育段階の IC 期にみられることがあるのはどれか。
2つ選べ。

- a 哺乳う蝕
- b 萌出性嚢胞
- c 生理的体重減少
- d 下顎切歯の異所萌出

問166 下線部で正しいのはどれか。2つ選べ。

思春期性歯肉炎は男子に多く、歯肉炎の原因はホルモンの変調によるもので、付着歯肉の^①発赤と腫脹が特徴であり、口腔清掃の^②徹底により健康な歯肉に^③回復する。^④

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問167 5歳の男児。上顎左側乳中切歯の変色を主訴として来院した。疼痛は認められない。初診時の口腔内写真（別冊 No. 10）を別に示す。

原因として考えられるのはどれか。

- a う 蝕
- b 外 傷
- c 口呼吸
- d 歯ぎしり

別 冊
問題 B No. 10 写真

問168 94歳の男性。食事が摂れなくなってきたとの相談があり、訪問診療で対応することになった。最近は立ち上がることもできなくなったという。意識は清明で認知機能も低下は認めないが、発音は不明瞭であった。体重が20 kg減少したので、上下顎全部床義歯が合わなくなり半年ほど前から使用していないという。訪問時の患者の写真（別冊 No. 11）を別に示す。

歯科衛生士による対応として適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 義歯の調整を歯科医師に依頼する。
- b 経口摂取を中止し、胃瘻造設をすすめる。
- c 理学療法士と協力して歩行訓練を実施する。
- d 看護師と協働して嚥下機能訓練を導入する。

別 冊
問題 B No. 11 写真

問169 67歳の男性。4か月前に脳梗塞を発症し、重度の嚥下障害が残存した。意識障害が改善し、嚥下反射の惹起が認められたので摂食機能療法を実施することになった。訓練に用いた食品の写真（別冊 No. 12）を別に示す。

この食品の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 付着性を高く調整してある。
- b 凝集性を高く調整してある。
- c 均一な物性に調整してある。
- d 離水しやすいように調整してある。

別 冊
問題 B No. 12 写真

問170 薬物性歯肉増殖症を引き起こす抗てんかん薬はどれか。

- a フェニトイン
- b ニフェジピン
- c カルバマゼピン
- d シクロスポリン

問171 障害者医療におけるマルチディシプリナリー・モデルのチーム医療の説明で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 各職種は互いに意思疎通をはかる。
- b 各専門職はチームとして関わった結果に責任をもつ。
- c 包括的なプランにするための協業は行わずに個別に関わる。
- d それぞれの職種が専門的視点に立ってプログラムを設定する。

問172 障害者への対応のための他職種との連携で、口腔清掃時の器材の選定・工夫のための最も専門的な情報の提供が期待できるのはどれか。

- a 保健師
- b 薬剤師
- c 作業療法士
- d 管理栄養士

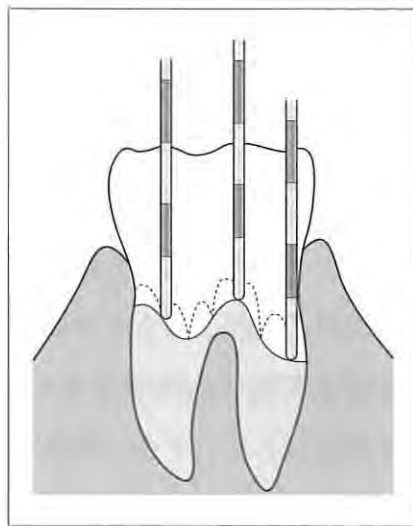
問173 う蝕の発症に関与する要因のうち宿主要因にあてはまるのはどれか。2つ選べ。

- a 盲孔
- b 口呼吸
- c *S. mutans*
- d 含糖飲料の多飲

問174 歯周病のリスクファクターで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 環境因子：喫煙
- b 宿主因子：食習慣
- c 環境因子：ブラキシズム
- d 細菌因子：歯肉縁下プラーク

問175 プロービングの図を示す。



操作法について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a フィンガーレストを設ける。
- b ペングリップで軽く把持する。
- c プロービング圧は40～50 g前後が適切である。
- d プローブ先端を歯肉に沿わせ1～2 mmずつ移動させる。

問176 口腔内診査を行い、歯肉炎指標（GI）による評価をすることになった。正しいのはどれか。

- a 0、1、2の3段階で評価する。
- b ポケット底部の出血の有無を評価する。
- c 診査対象となるのは上顎前歯部、下顎前歯部である。
- d 臨床的評価として軽度、中等度、高度の歯肉炎と判定する。

問177 歯周組織検査について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a プロービング圧は50～100 gで行う。
- b 隣接面の接触点の強さはデンタルフロスで診査する。
- c 歯の動揺を検査する際はどのような外傷が加わっているかも調べる。
- d 根分岐部でプローブが水平方向に貫通した状態はLindhe & Nymanの水平的分類2度である。

問178 68歳の男性。15年前から糖尿病に罹患しており、HbA1cは現在7.4%であるという。初診時のパノラマエックス線写真（別冊No.13）を別に示す。歯科医師より歯周基本治療の必要性が説明され、次回から開始されることになった。

次回の実施内容で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a SPT
- b TBI
- c SRP
- d MGS

別冊
問題B No.13写真

問179 超音波スケーラーの使用目的はどれか。2つ選べ。

- a 多量の歯石除去
- b 歯肉縁下の洗浄
- c 歯肉縁下歯石の状態把握
- d 神経過敏症患者の不快感の軽減

問180 歯面研磨について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 研磨剤の RDA 値は 400 以下が望ましい。
- b 歯面を近心・中央・遠心に 3 分割して行う。
- c 研磨剤はナトリウム摂取制限を必要としている患者には使用できない。
- d ラバーカップの歯面への作用時間は1か所あたり1~2秒程度とする。

問181 歯周治療後にメンテナンスや SPT に移行する際、次回からの来院間隔の決定要素として考えられる項目はどれか。2つ選べ。

- a 患者の主訴
- b 口腔内の既往歴
- c リスクファクターの有無
- d 患者のプラークコントロールレベル

問182 う蝕の発症に関係ある全身的因子はどれか。2つ選べ。

- a 高血圧症
- b 骨粗鬆症
- c 放射線治療
- d シェーグレン症候群

問183 う蝕の発症因子と評価方法の組合せで誤っているのはどれか。

- a 宿主因子の評価——歯質耐酸性測定
- b 口腔環境因子の評価——間食調査と分析
- c 宿主因子の評価——口腔清掃状態の評価
- d 口腔環境因子の評価——プラーク形成速度の評価

問184 20歳の女性。定期健康診査のため来院し、う蝕活動性試験を実施した。Dentocult[®]-LBの結果の写真(別冊 No. 14)を別に示す。

この患者に対する適切な説明はどれか。2つ選べ。

- a 細菌数が多く、高いう蝕のリスクが疑われます。
- b 唾液緩衝能が低く、高いう蝕のリスクが疑われます。
- c 未処置う窩や不適合補綴装置・充填物の存在が疑われます。
- d 潜血反応が認められ、歯肉に炎症が生じている可能性が疑われます。

別 冊
問題 B No. 14 写真

問185 フッ化物溶液で pH がアルカリ性を示すのはどれか。

- a 2%NaF 溶液
- b 8%SnF₂溶液
- c APF 溶液 (第 II 法)
- d 38%Ag (NH₃)₂F 溶液

問186 3歳の女兒。フッ化物塗布を希望して、母親に連れられて来院した。リン酸酸性フッ化ナトリウムを用いてフッ化物歯面塗布を実施した。塗布を終了した時刻は午前11時50分である。母親に対する塗布後の注意事項で正しいのはどれか。

- a 唾液は飲み込ませてください。
- b 次回は2週間後に来院してください。
- c 日頃の丁寧な歯磨きを続けてください。
- d 昼食の時間なので食事を摂らせてください。

問187 8歳の男児。定期健康診査で来院した。検査項目と検査結果、その評価を表に示す。

	検査項目	検査結果	評価
①	カリオスタット [®]	黄緑	う蝕リスク高
②	刺激時唾液分泌速度	0.6 mL/min	う蝕リスク低
③	唾液緩衝能	黄色	う蝕リスク高
④	RDテスト [®]	紫色	う蝕リスク低

検査結果に対する評価が正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問188 人が保健行動の変容をするために必要なのはどれか。2つ選べ。

- a 高い目標を設定する。
- b 他人の成功体験を共有する。
- c 健康についての危機感を感じる。
- d やらなければという義務感をもつ。

問189 プラークと歯石の記録を示す。

上顎	歯石	頬側	/	2	2	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	/	1	1		
		口蓋側	/	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	/	1	1		
	プラーク	頬側	/	3	3	1	1	1	0	0	0	1	1	1	1	/	2	2		
		口蓋側	/	2	1	3	2	1	1	2	1	1	1	1	1	/	2	2		
歯種				8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8	
下顎	プラーク	舌側	3	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	2	2	/		
		頬側	2	1	1	1	1	0	1	1	1	0	0	0	1	1	2	/		
	歯石	舌側	2	1	2	2	0	0	2	2	1	1	0	0	1	2	1	/		
		頬側	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	/		

正しいのはどれか。2つ選べ。

- a OHIのCIは2.5である。
- b OHIのDIは3.0である。
- c OHI-SのCI-Sは2.0である。
- d OHI-SのDI-Sは1.5である。

問190 44歳の女性。顎関節の違和感を主訴に来院した。起床時に歯を強くかみしめていることがあり、口の周囲にこわばりがあるという。口腔内写真（別冊 No. 15）を別に示す。

適切な助言はどれか。2つ選べ。

- a ストレスをためない。
- b 顎の周りの力を抜く。
- c 意識して上下の歯を合わせ。
- d かみごたえのあるものを選んで食べる。

別 冊
問題 B No. 15 写真

問191 歯磨剤の成分で外因性のステイン除去に効果があるのはどれか。

- a ソルビトール
- b リン酸水素カルシウム
- c ラウリル硫酸ナトリウム
- d カルボキシメチルセルロースナトリウム

問192 64歳の男性。口臭を主訴として来院した。全顎的に平均5 mmのPDが認められた。HbA1cが7.0%、LDLコレステロール値が160 mg/dL、血圧値は収縮期：128 mmHg/拡張期：75 mmHgである。

この男性の口臭の原因として考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 糖尿病
- b 歯周病
- c 高血圧症
- d 脂質異常症

問193 25歳の女性。妊娠6か月である。上顎前歯部の歯肉が赤く腫れていることを主訴に来院した。口腔内所見では、歯間乳頭部に境界明瞭な茸状の歯肉増殖がみられ、ブラッシング時の出血が認められた。出血はあるが、疼痛はみられない。現在の体調は安定している。

この場合の適切な対応方法はどれか。2つ選べ。

- a ただちに病理検査を行う。
- b 妊娠中であるため歯科治療は控える。
- c 歯肉切除については出産後まで経過観察する。
- d プラークコントロールの方法について指導する。

問194 非常持出袋（別冊 No. 16 A）とその内容の写真（別冊 No. 16 B）を別に示す。

大規模災害時に支援物資が届くまでに行える口腔衛生を保つ方法はどれか。2つ選べ。

- a マスクを着用し口腔乾燥を防ぐ。
- b 義歯は外さず装着したまま過ごす。
- c 濡らしたガーゼを指に巻いて歯を拭う。
- d 食後は必ずペットボトルの水で十分に洗口を行う。

別 冊
問題 B No. 16A、B 写真

問195 高齢者の脱水について正しいのはどれか。

- a 筋肉量が影響する。
- b カリウム不足が原因となる。
- c 嚥下機能の影響は受けにくい。
- d 口渇は初期から訴えることが多い。

問196 7歳の脳性麻痺児。日常生活は自立している。食事も自食であるが、いくら言っても食べ物をどんだん口に詰め込み、食べこぼしたり、丸飲みしてしまい、時には窒息しそうになることもあり、どうしたらよいかと保護者から相談があった。

この場合の指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 母親が食事介助を行う。
- b 捕食および咀嚼訓練を行う。
- c 食形態の調整や食具の検討を行う。
- d 窒息の恐れがあるため流動食に切り替える。

問197 バランスのよいエネルギー産生栄養素の摂取比率（%エネルギー）はどれか。

	炭水化物	脂 質	タンパク質
a	20~30	13~20	50~65
b	20~30	50~65	13~20
c	50~65	13~20	20~30
d	50~65	20~30	13~20

問198 麦芽糖について正しいのはどれか。

- a ショ糖よりも甘い。
- b 水飴の主成分である。
- c 2分子の果糖からなる。
- d アミラーゼの基質となる。

問199 離乳の事例を表に示す。

発達段階	摂食時の口腔および口腔周囲の動き
○下顎乳中切歯萌出	○上下唇がしっかり閉じて食物をとり込める
○吸啜窩が消え始める	○左右の口角が同時に伸縮する
○ハイハイをする	○舌は上下運動、食塊形成ができるようになる

この時期に適した離乳食形態はどれか。

- a ドロドロ状のもの
- b 一口大に切ったもの
- c 歯ぐきでつぶせる硬さのもの
- d 舌でつぶせる程度の硬さのもの

問200 嚥下内視鏡検査時の写真（別冊 No. 17）を別に示す。

喉頭蓋はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 B No. 17 写真

問201 言語音の分類を表に示す。

調音点(部位) 調音方法		両唇音	歯茎音	軟口蓋音
		①	無声音 パ行	タ、テ、ト
	有声音 バ行	ダ、デ、ド	ガ行	
②	無声音			
	有声音 マ行	ナ行		
③	無声音	フ	シ	
	有声音 ワ	ジ		

①はどれか。

- a 弾音
- b 破裂音
- c 摩擦音
- d 通鼻音

問202 82歳の男性。最近、食事に時間がかかるようになってきたと家族より相談を受けた。検査の結果、摂食嚥下障害が認められ機能訓練を行うこととなった。訓練の写真（別冊 No. 18）を別に示す。

この訓練の目的はどれか。

- a 声門の閉鎖
- b 喉頭の挙上
- c 声帯の内転
- d 軟口蓋の挙上

別 冊
問題 B No. 18 写真

問203 79歳の女性。5年前に脳梗塞の既往があり、血管性認知症と診断されている。同居の娘はパートで午前のみ仕事をしている。身体の左側に麻痺が残るものの、杖を使用し、ゆっくり歩くことはできる。時々買い物の際に釣銭を間違えたり、帰り道に迷ったりするという。

この女性の「認知症高齢者の日常生活自立度判定」はどれか。

- a ランク I
- b ランク II
- c ランク III
- d ランク IV

問204 65歳以上の自立高齢者を対象に口腔機能向上プログラムの介入を3か月間行った。介入前後のアセスメント結果を表に示す。

アセスメント項目	介入前	介入後
プラークの付着	++	+
口 臭	++	+
舌苔付着	++	++
口腔乾燥	+	-
RSST	2	3
言 語	わかりにくい	やや明瞭

この結果からわかるのはどれか。2つ選べ。

- a 嚥下機能が改善した。
- b 構音機能が改善した。
- c 唾液分泌量が減少した。
- d 舌苔の減少により口臭が減少した。

問205 1歳6か月児健康診査と3歳児健康診査について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 健康増進法に基づいて実施される。
- b 3歳児健康診査は市町村で実施される。
- c 眼の疾病および異常の有無の診査は1歳6か月児のみが対象である。
- d 1歳6か月児健康診査の対象は満1歳6か月を超え満2歳に達しない幼児である。

問206 82歳の女性。義歯がすぐに外れてしまうのを気にして来院した。女性は補聴器を使用している。

対応で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 補聴器は雑音も増幅してしまうため配慮する。
- b 治療中に器械音が出る際は補聴器を外してもらう。
- c 「はい」と「いいえ」で簡単に答えられる質問を重ねる。
- d 左右で聴力が異なる場合はよく聴こえるほうから話しかける。

問207 ウォッシュャーディスインフェクターの特徴はどれか。2つ選べ。

- a 滅菌効果が得られる。
- b 医療従事者の感染リスクを軽減できる。
- c 器具の溝などの細かい部分の洗浄が可能である。
- d ゴムなどの軟性の器材は劣化するため不適である。

問208 修復治療に併用する器具の写真（別冊 No. 19）を別に示す。

歯間分離に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 B No. 19 写真

問209 器具の写真（別冊 No. 20）を別に示す。

器具の用途で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①——側方加圧充填
- b ②——ガッタパーチャポイント余剰部の切断
- c ③——ガッタパーチャポイントの把持
- d ④——シーラーや糊剤を根管内に送り込む

別冊
問題 B No. 20 写真

問210 非ユージノール系の歯周パックスの取扱い方法について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 練和時間：30～45秒
- b 作業可能時間：20～30分
- c 最終硬化時間：35～40分
- d 歯周パックス除去目安：1週間

問211 器具の写真（別冊 No. 21）を別に示す。

全部床義歯の製作過程において仮想咬合平面を決定するとき使用するの
はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 B No. 21 写真

問212 器具の写真（別冊 No. 22）を別に示す。

用途で正しいのはどれか。

- a ①—縫合
- b ②—骨削除
- c ③—粘膜骨膜弁の剥離
- d ④—排膿処置

別冊
問題 B No. 22 写真

問213 局所麻酔に使用する器具の写真（別冊 No. 23）を別に示す。

伝達麻酔に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 B No. 23 写真

問214 器具の写真（別冊 No. 24）を別に示す。

ブラケットの撤去に使用するのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 B No. 24 写真

問215 アーチワイヤー装着後、リガチャーワイヤーで結紮を行う。

結紮に必要な器具はどれか。2つ選べ。

- a ホウプライヤー
- b バードビークプライヤー
- c ディスタルエンドカッター
- d ピンアンドリガチャーカッター

問216 写真（別冊 No. 25）を別に示す。

この装置を装着した場合の保護者への説明はどれか。2つ選べ。

- a 顎の発達を促します。
- b スポーツ中の装着は避けましょう。
- c 正しい永久歯列の育成が目的です。
- d 口腔内を清潔に保つ必要があります。

別 冊
問題 B No. 25 写真

問217 写真（別冊 No. 26）を別に示す。

この器具を用いて検査できるのはどれか。

- a 開口量
- b 嚥下機能
- c 咳嗽反射の有無
- d 口腔内の咀嚼運動

別 冊
問題 B No. 26 写真

問218 82歳の男性。現在、内科通院中である。上顎右側第一小臼歯の抜歯を行うこととなった。内科での検査結果を表に示す。

	検査項目	値
①	Hb（ヘモグロビン）	11 g/dL
②	Alb（アルブミン）	3.7 g/dL
③	WBC（白血球数）	5,000/ μ L
④	γ -GTP	15 IU/L

注意が必要な値はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問219 ダウン症候群に多くみられる口腔内の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 狭口蓋
- b 矮小歯
- c 黒毛舌
- d ターナー歯

問220 口内法エックス線フィルムについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 使用期限がある。
- b 冷暗所に保管する。
- c フィルムの凹面がエックス線の入射側である。
- d 鉛箔が入っているほうがエックス線の入射側である。

2018 年度
第 2 回歯科衛生士模擬試験

問 題 B

別 冊

写真 No. 1 (問 111)

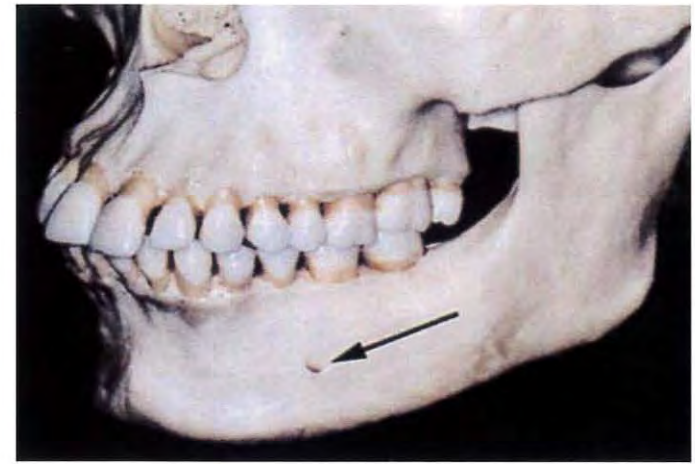


写真 No. 2 (問 112)



写真 No. 3 (問 113)



写真 No. 4 (問 147)

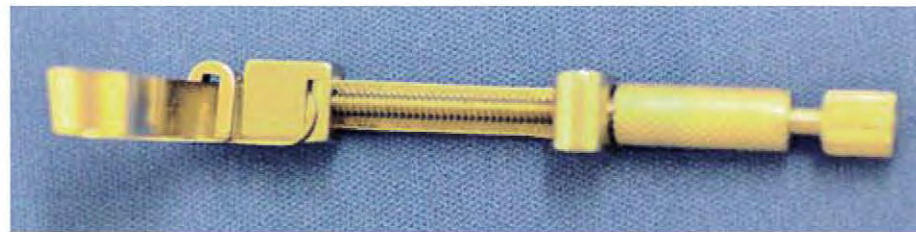
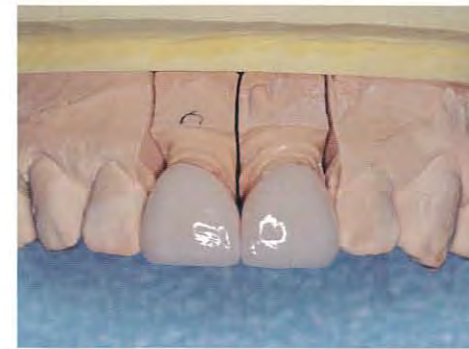


写真 No. 5 (問 148)



A



B

写真 No. 6 (問 153)



A



B

写真 No. 7

(問 157)



写真 No. 9

(問 164)

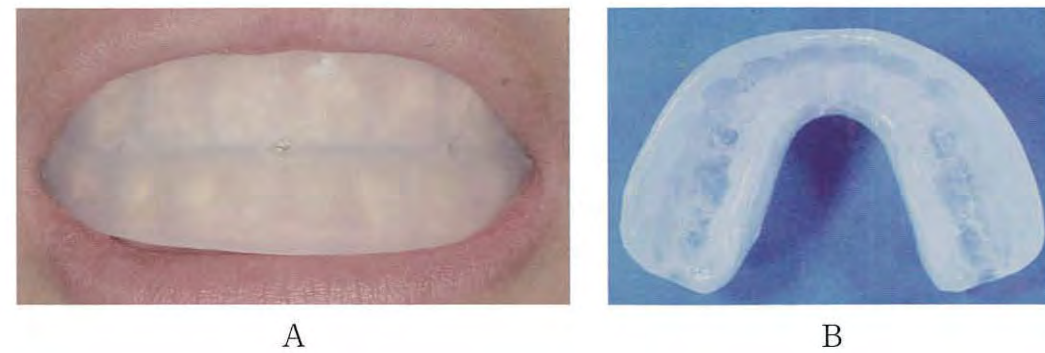


写真 No. 8

(問 160)

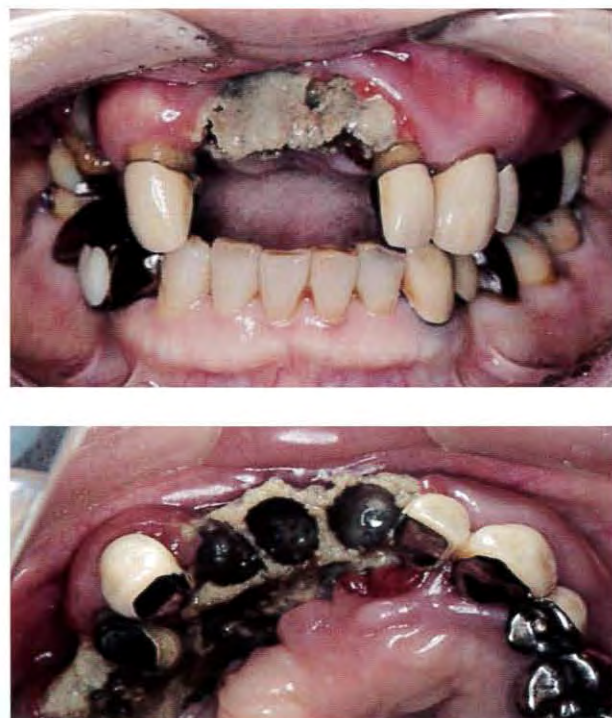


写真 No. 10

(問 167)



写真 No. 11 (問 168)



写真 No. 12 (問 169)

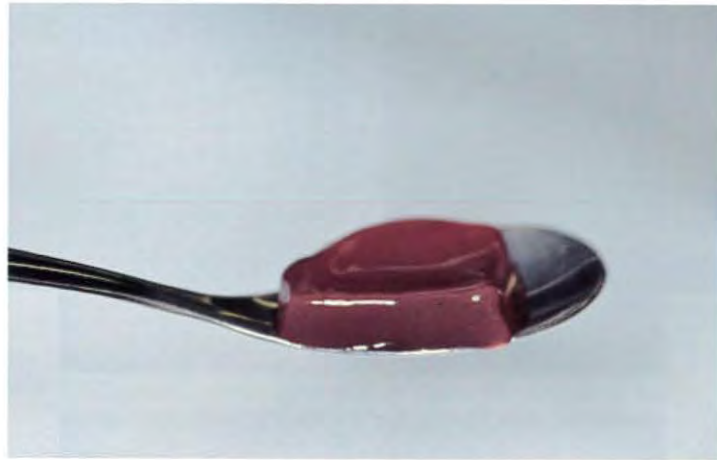


写真 No. 13

(問 178)



写真 No. 14 (問 184)



写真 No. 15

(問 190)



写真 No. 17 (問 200)

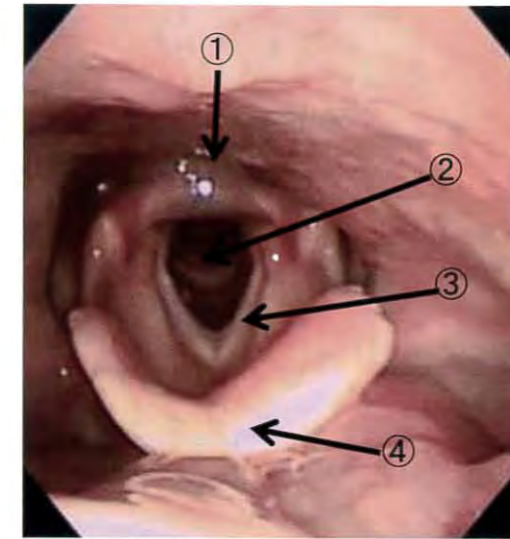


写真 No. 16

(問 194)



A



B

写真 No. 18

(問 202)

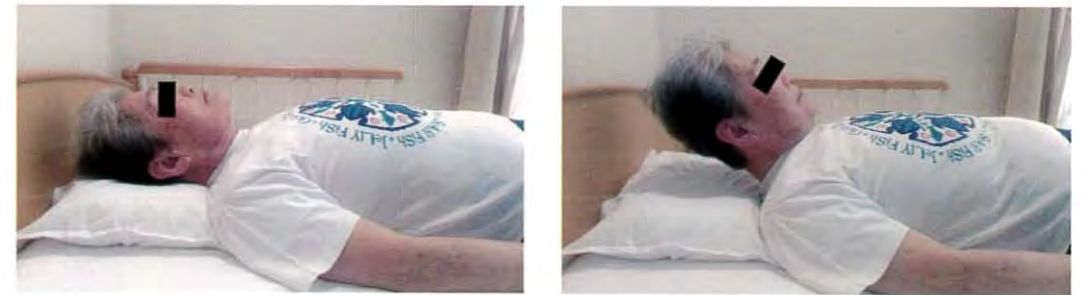


写真 No. 19

(問 208)



①



②



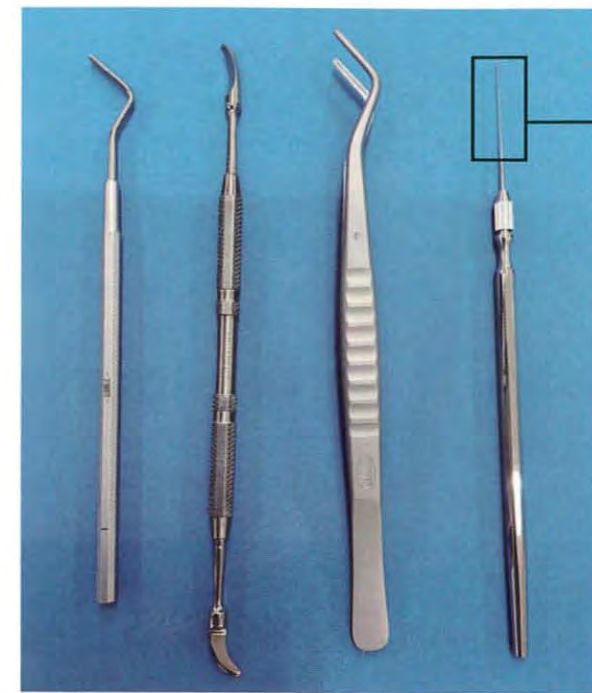
③



④

写真 No. 20

(問 209)



①

②

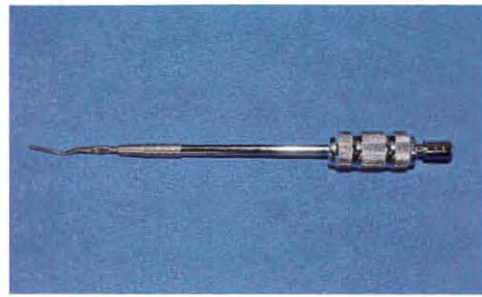
③

④

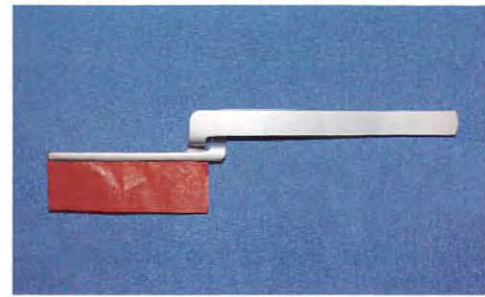


写真 No. 21

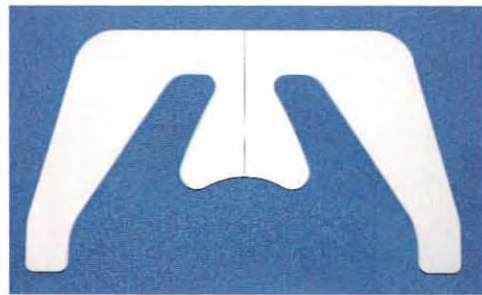
(問 211)



①



②



③



④

写真 No. 22

(問 212)



①



②



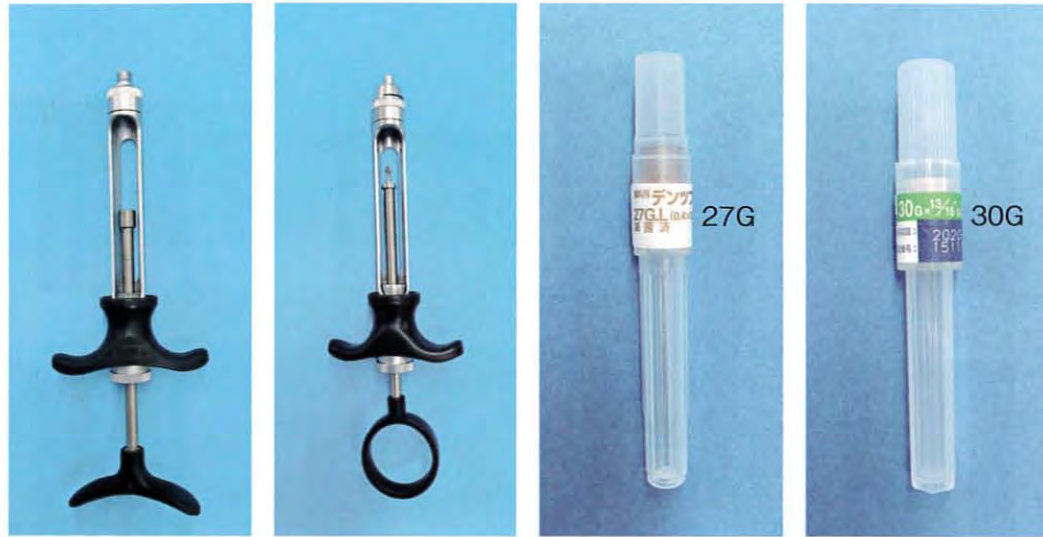
③



④

写真 No. 23

(問 213)



①

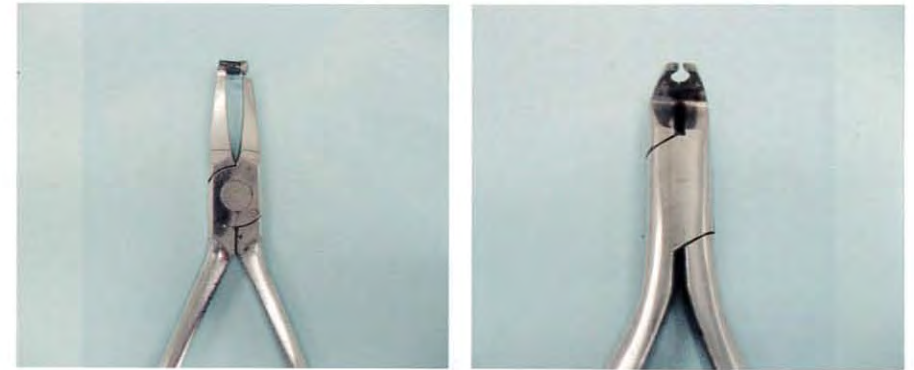
②

③

④

写真 No. 24

(問 214)



①

②



③



④

写真 No. 25

(問 216)



写真 No. 26

(問 217)

